



神奈川県

平塚保健福祉事務所秦野センター

令和6年度
平塚保健福祉事務所秦野センター一年報

目 次

第1章 管内の概況

1 秦野市と伊勢原市の概況	- 2 -
2 管内略図	- 2 -
3 人口・世帯数・面積	- 3 -
4 世帯数・人口の推移	- 3 -
5 5歳階級別、性別、年齢 3区分人口構成	- 4 -
6 人口ピラミッド	- 5 -
7 保健・医療・福祉施設数	- 6 -

第2章 保健・医療・福祉の連携・推進

1 保健福祉サービス連携調整会議	- 8 -
2 地域保健医療福祉の推進	- 8 -
3 保健衛生関係表彰	- 11 -
4 衛生統計調査	- 11 -
5 介護保険	- 12 -
6 福祉資金の貸付及び給付事業	- 13 -
7 献血	- 13 -
8 人材育成	- 14 -
9 免許等取扱事務	- 15 -
10 医務・薬務	- 16 -

第3章 生涯を通じた健康づくり

1 保健師活動	- 20 -
2 健康啓発活動	- 21 -
3 歯科保健	- 22 -
4 母子保健	- 28 -
5 栄養・食生活対策	- 33 -
6 健康増進・がん対策	- 38 -
7 認知症疾患対策	- 39 -
8 精神保健福祉	- 42 -
9 感染症対策	- 46 -
10 難病対策	- 49 -
11 エイズ・性感染症予防	- 54 -
12 結核予防	- 55 -
13 肝臓疾患対策	- 57 -
14 原爆被爆者援護	- 58 -

第4章 安心できる暮らしを支える生活衛生

1 食品衛生	- 60 -
2 環境衛生営業施設等	- 64 -

3 生活環境施設	- 65 -
4 毒物劇物、麻薬取扱施設等	- 67 -
5 狂犬病予防関係	- 68 -

資 料

病床数・人口10万対病床数（病院のみ）の推移	- 70 -
医療施設数の推移	- 70 -
人口動態総覧（秦野市）その1	- 71 -
人口動態総覧（秦野市）その2	- 72 -
人口動態総覧（秦野市）その3	- 73 -
人口動態総覧（伊勢原市）その1	- 74 -
人口動態総覧（伊勢原市）その2	- 75 -
人口動態総覧（伊勢原市）その3	- 76 -
母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（秦野市）	- 77 -
母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（伊勢原市）	- 77 -
妊娠期間別出生数（秦野市）	- 78 -
妊娠期間別出生数（伊勢原市）	- 78 -
出生順位別出生数（秦野市）	- 79 -
出生順位別出生数（伊勢原市）	- 79 -
出生時の体重別出生数（秦野市）	- 80 -
出生時の体重別出生数（伊勢原市）	- 80 -
死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（秦野市）・（男）	- 81 -
死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（秦野市）・（女）	- 83 -
死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（伊勢原市）・（男）	- 85 -
死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（伊勢原市）・（女）	- 87 -
3歳児歯科健診	- 89 -
3歳児歯科健診におけるう蝕有病率の推移	- 92 -
3歳児歯科健診における一人平均う歯数の推移	- 92 -
3歳児歯科健診における重症型（B型+C型）むし歯有病者の割合の推移	- 93 -
食中毒の発生状況	- 94 -
浄化槽設置基数の推移	- 94 -
主な環境衛生営業施設数の推移	- 95 -
職員研究発表	- 97 -
沿革	- 98 -
歴代所長	- 99 -
組織機構（令和7年4月1日現在）	- 99 -
職員の配置状況（令和7年4月1日現在）	- 100 -
施設の状況	- 100 -
収入・支出の状況	- 101 -

<<凡例>>

- ・本書は、令和6年度の数値を記載しています。(原則として、令和7年3月31日現在) それ以外の数値の場合は、表の右上に時点を示しています。
- ・表中で使用される一般的な記号の用途は、次のとおりです。
 - 「空欄」、「0」… 計数のない場合
 - 「※」、「*」… 注記

第 1 章 管内の概況

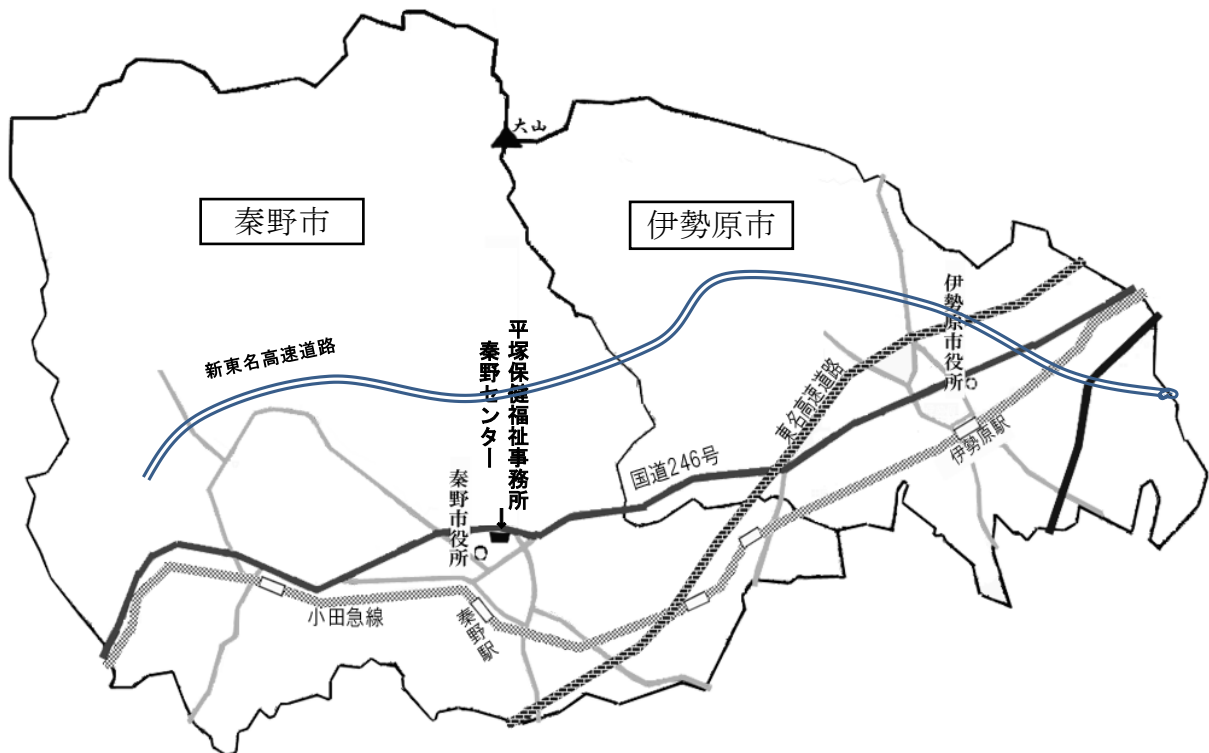
1 秦野市と伊勢原市の概況

当センターの管轄区域は、秦野市と伊勢原市です。

秦野市は北方にいわゆる丹沢山塊が連なり、南に渋沢丘陵が東西に走り、気候温暖な秦野盆地を形成しています。丹沢山塊から発する水無川と葛葉川は、金目川に合流し複合扇状地を作り、これが現在の中心市街地となっています。かつては、葉煙草、落花生の産地で知られていましたが、昭和30年代から工場の進出が相次ぎ、経済活動が著しく伸展し、農村型都市からの脱皮がはかられました。また、小田急電鉄小田原線の沿線には住宅の建設が目立ち、首都圏の中堅都市として発展しています。

伊勢原市は、古くから霊峰大山の門前町として栄え、史跡や文化財が多く残されています。さらに、近年は都市近郊農業にとどまらず、商業地帯や工業地帯も形成され、また、市の南西部や北東部には住宅団地が形成され、近郊都市としての性格を持つに至っています。

2 管内略図



※ 令和2年度国勢調査（県速報値）に基づく推計人口
（令和7年1月1日現在）

3 人口・世帯数・面積

（令和7年1月1日現在）

区 分	世帯数 (世帯)	人口(人)			面積 (k m ²)	人口密度 (人/k m ²)	世帯当たり 人員(人)
		計	男	女			
秦野市	73,656	160,537	81,091	79,446	103.76	1,547	2.18
伊勢原市	47,596	101,133	51,146	49,987	55.56	1,820	2.12
管内計	121,252	261,670	132,237	129,433	159.32	1,642	2.16

（「神奈川県人口統計調査結果」より）

4 世帯数・人口の推移

（令和7年1月1日現在）

秦野市	世帯数(世帯)	人口(人)
H27	69,908	167,350
28	70,388	166,577
29	70,936	166,064
30	71,496	165,396
R1	72,313	164,961
2	70,521	162,379
3	71,155	161,949
4	72,169	161,610
5	73,003	161,221
6	73,656	160,537

（令和7年1月1日現在）

伊勢原市	世帯数(世帯)	人口(人)
H27	43,117	101,519
28	43,643	101,812
29	44,331	102,143
30	45,109	102,404
R1	45,544	102,054
2	45,272	101,531
3	45,541	101,113
4	46,320	101,228
5	47,157	101,474
6	47,596	101,133

5 5歳階級別、性別、年齢 3区分人口構成

< 5歳階級別 >

(令和7年1月1日現在)

区 分		秦野市			伊勢原市		
		計	男	女	計	男	女
年少人口	0～4歳	3,993	2,015	1,978	3,092	1,575	1,517
	5～9歳	5,140	2,674	2,466	3,608	1,869	1,739
	10～14歳	6,424	3,376	3,048	3,959	2,002	1,957
生産年齢人口	15～19歳	7,431	3,885	3,546	4,310	2,185	2,125
	20～24歳	8,917	4,938	3,979	5,811	3,118	2,693
	25～29歳	8,020	4,545	3,475	6,095	3,392	2,703
	30～34歳	6,816	3,577	3,239	5,511	3,038	2,473
	35～39歳	7,364	3,860	3,504	5,374	2,849	2,525
	40～44歳	9,191	4,788	4,403	6,013	3,180	2,833
	45～49歳	10,938	5,663	5,275	6,929	3,605	3,324
	50～54歳	12,793	6,608	6,185	8,353	4,298	4,055
	55～59歳	11,073	5,822	5,251	7,310	3,867	3,443
	60～64歳	9,763	4,943	4,820	5,937	3,048	2,889
老年人口	65～69歳	9,411	4,629	4,782	5,099	2,588	2,511
	70～74歳	11,537	5,431	6,106	5,910	2,802	3,108
	75～79歳	12,251	5,713	6,538	6,228	2,887	3,341
	80～84歳	8,882	4,023	4,859	5,056	2,228	2,828
	85～89歳	4,647	1,905	2,742	2,887	1,164	1,723
	90～94歳	2,232	705	1,527	1,282	448	834
	95～99歳	704	152	552	413	92	321
	100歳以上	111	25	86	54	12	42
不詳		2,899	1814	1085	1902	899	1003
計		160,537	81,091	79,446	101,133	51,146	49,987

(「神奈川県年齢別人口統計調査」より)

< 年齢3区分 >

(令和7年1月1日現在)

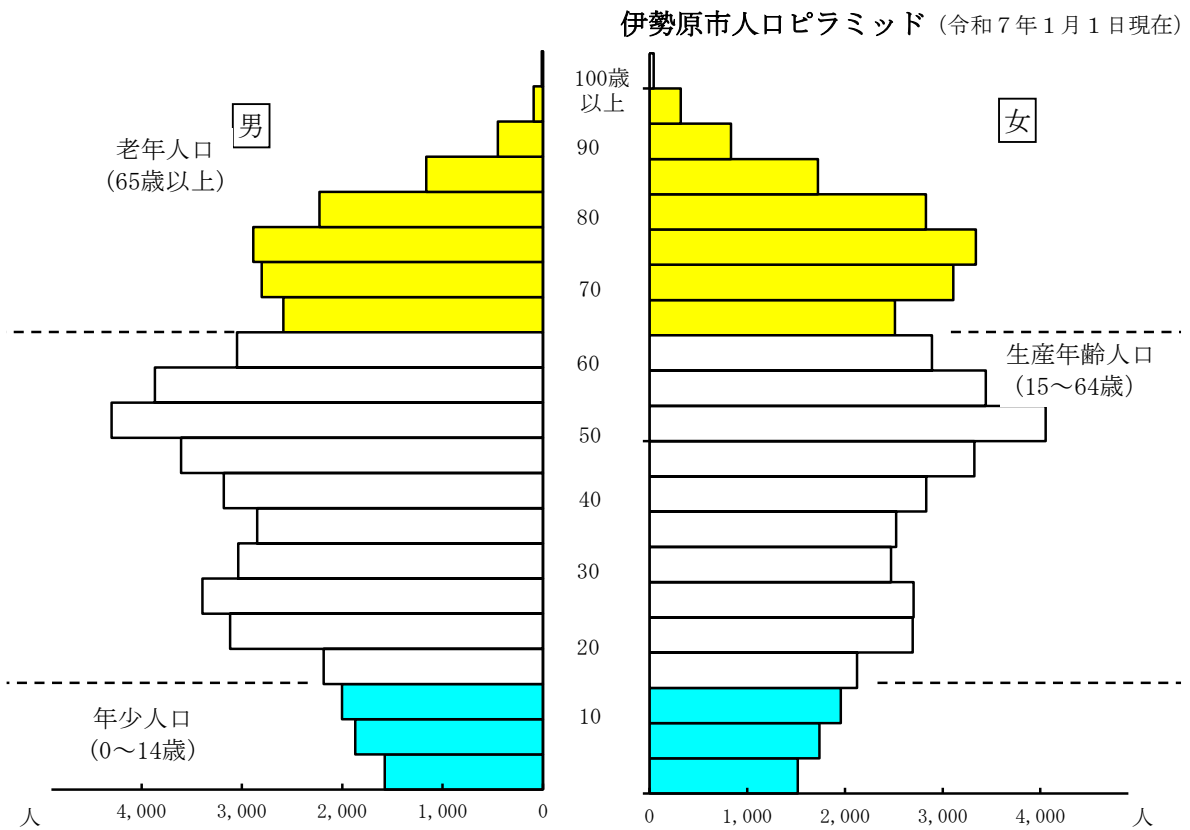
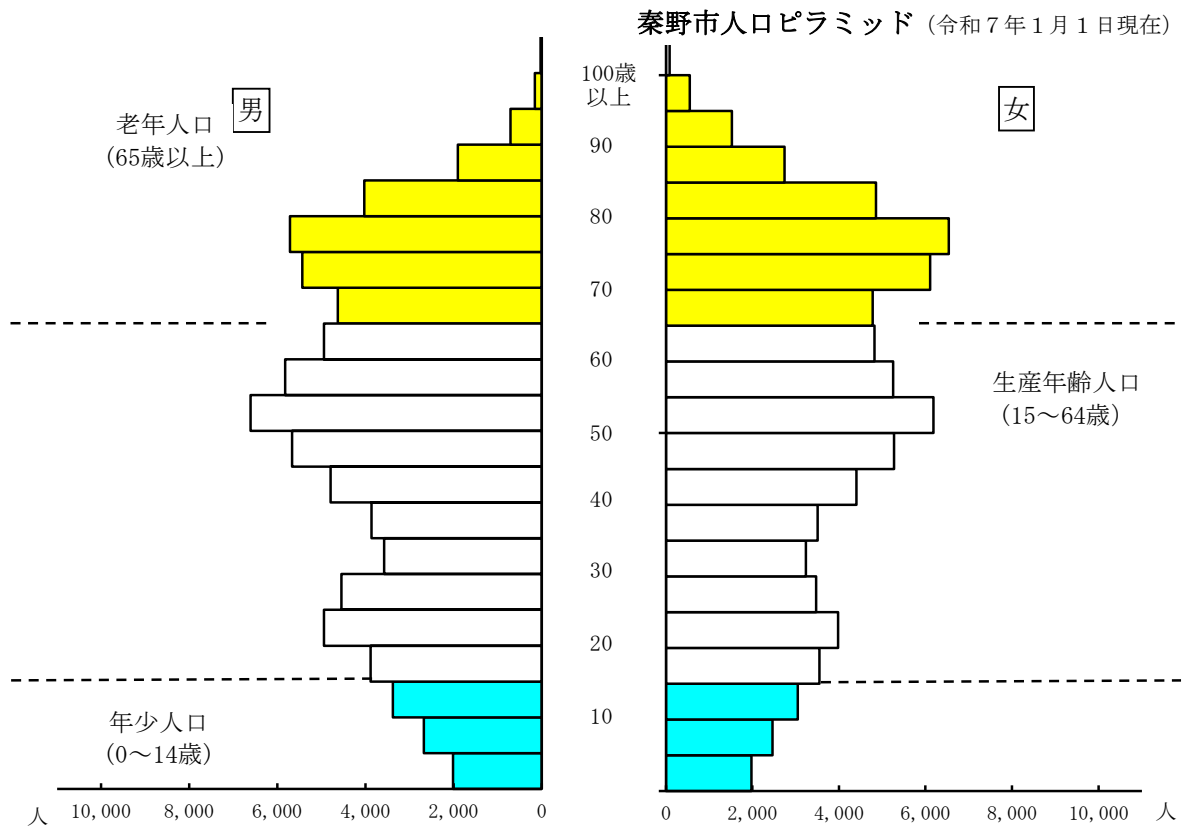
区 分	年少人口	率	生産年齢人口	率	老年人口	率
秦野市	15,557	9.7%	92,306	57.5%	49,775	31.0%
伊勢原市	10,659	10.5%	61,643	61.0%	26,929	26.6%
神奈川県	1,003,372	10.9%	5,660,869	61.4%	2,340,694	25.4%

< 年齢3区分年次推移 >

(令和7年1月1日現在)

区 分	秦野市			伊勢原市		
	年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口
令和4年度	10.3%	57.3%	30.6%	11.0%	60.6%	26.5%
令和5年度	10.0%	57.4%	30.8%	11.0%	60.5%	26.4%
令和6年度	9.7%	57.5%	31.0%	10.5%	61.0%	26.6%

6 人口ピラミッド



7 保健・医療・福祉施設数

(令和7年3月31日現在)

区分	医療施設等				薬事施設		施術所	
	病院	一般診療所	歯科診療所	助産所	薬局	医薬品販売業※	あんま・はり・きゅう	柔道整復
令和4年度	12	164	131	6	119	61	199	66
令和5年度	11	168	132	6	123	55	204	70
令和6年度	11	167	126	7	126	63	204	68
秦野市	8	102	81	4	76	37	116	40
伊勢原市	3	65	45	3	50	26	88	28

※医薬品販売業は配置販売業を除く

(令和7年3月31日現在)

区分	介護保険事業所（居宅系）							
	居宅介護支援事業所	訪問介護事業所	訪問入浴介護事業所	訪問看護事業所	訪問リハビリテーション事業所	通所介護事業所	通所リハビリテーション事業所	福祉用具貸与事業所
令和4年度	—	48	4	26	4	41	7	11
令和5年度	—	50	4	30	5	43	7	11
令和6年度	—	46	3	33	9	43	7	11
秦野市	—	21	3	15	6	27	4	7
伊勢原市	—	25	0	18	3	16	3	4

※神奈川県が指定している事業所数。ただし、みなし指定事業所を除く

※※平成30年4月より居宅介護支援事業所の指定権限が市町村へ移譲された

(令和7年3月31日現在)

区分	介護保険事業所（居宅系）					介護保険事業所（施設系）		
	特定福祉用具販売事業所	短期入所生活介護事業所	短期入所療養介護事業所（老健）	短期入所療養介護事業所（介医）	特定施設入居者生活介護事業所	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院
令和4年度	11	13	8	1	25	13	8	1
令和5年度	11	14	8	1	26	13	8	1
令和6年度	11	15	8	1	26	14	8	1
秦野市	7	8	5	1	14	7	5	1
伊勢原市	4	7	3	0	12	7	3	0

※神奈川県が指定している事業所数。ただし、みなし指定事業所を除く

第2章 保健・医療・福祉の連携・推進

1 保健福祉サービス連携調整会議

管内における関係機関、団体等の連携により行われる各保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、各種委員会および協議会を実施しています。

保健福祉サービス連携調整会議各委員会、協議会

委員会等名	開催回数		内 容
	委員会	部 会	
難病対策地域協議会	1	1	50 ページ参照
母子保健委員会	1	3	28 ページ参照
地域食生活対策推進協議会	1	1	35 ページ参照
歯及び口腔の健康づくり推進委員会	1	0	22 ページ参照
地域精神保健福祉連絡協議会	1	3	42 ページ参照

2 地域保健医療福祉の推進

(1) 湘南西部地区保健医療福祉推進会議の開催（事務局：平塚保健福祉事務所）

「神奈川県保健医療計画」により定められた湘南西部地区二次保健医療圏（平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町）における、将来の医療提供体制の構築に向けた取組みの方向性を示す「地域医療構想」を推進するとともに、保健、医療、福祉に係る計画を着実に推進し、重要事項を協議するため、圏域内の医師会、歯科医師会、薬剤師会ほか関係団体及び行政機関等で構成する湘南西部地区保健医療福祉推進会議を開催しています。

また、この推進会議の下に、地域保健と職域保健における連携の推進について協議・検討を行うための地域・職域連携推進専門部会を設置しています。

区 分	開催日	内 容	場 所	出席者数
湘南西部地区保健医療福祉推進会議	9月3日	1 令和6年度保健医療計画推進会議等の運営 2 今後の病床機能に関する議論の方向性と「2025プラン」に関する変更協議 3 有床診療所のプラン策定 4 湘南西部地区における2025プランの変更提出状況	Web開催	29
	11月26日	1 有床診療所の「2040年に向けた医療提供プラン」の策定状況	Web開催	29
	1月28日	1 2025プランの変更協議に関する取扱い 2 非稼働病棟を有する医療機関への対応 3 紹介受診重点医療機関の公表	Web開催	29
地域・職域連携推進専門部会	3月6日	1 湘南西部地区地域・職域連携推進専門部会について 2 湘南西部地区における課題と取組みについて (1) 生活習慣病予防 (2) メンタルヘルス 3 各機関の取組みと今後の計画について	ハイブリッド開催	21

(2) 地域医療連携の推進

ア 地域・職域連携推進事業

二次保健医療圏域における地域保健と職域保健を担う組織の有機的連携により、働く世代の健康を向上させ、生涯を通じた継続的な健康管理を支援することを目的に、地域・職域連携推進事業を実施しました。

神奈川労務安全衛生協会平塚支部地区会における講話

開催日	内 容	対 象	場 所	参加者数
7月8日	認知症の理解 がん検診の推奨	労務安全衛生協会平塚支 部会員の事業所	秦野商工会議所	24
7月30日			伊勢原工業団地 協同鈴川会館	28

神奈川労務安全衛生協会平塚支部新入者安全衛生教育講話

内容は、36 ページ参照

地域・職域ネットワーク ～秦野・伊勢原で働く人の健康と安全を考える会～

開催日	内 容	対 象	実施方法	参加者数
5月17日	メンタルヘルス対策～みんなで意見交換しよう～ 1 我が職場、こんなことをやりたいな / やれるといいな+こんなことをしています！ 2 アフターコロナの職場内コミュニケーション 3 秦野センター精神保健福祉相談・物忘れ相談、R6 ネットワーク年間計画、厚労省ポータルサイト紹介 4 東海大学より、「産業保健プラットフォーム」の紹介	当センター管轄地区（秦野市・伊勢原市）の経営者、事業所の人事・労務・健康管理担当者、行政等関係機関の職員等	Web 及び 対面開催	19
7月19日	職場の転倒予防 1 転倒災害について 2 どうしてですか？転倒予防（参加者同士の意見交換） 3 自治体実施事業の紹介 4 東海大学より		Web 及び 対面開催	20
9月18日	1 「仕事と治療の両立支援 ～できることから始めよう！～」 2 情報提供：各関係機関による支援 3 情報交換：どうしてですか？仕事と治療の両立支援		Web 及び 対面開催	27
11月22日	働く世代の生活習慣病対策運動編～自律・継続を目標に！ 転倒予防も見据えて～ 1 情報提供・演習：無理せず・それぞれでできる運動の紹介、続けるコツ・ヒント 2 情報提供：所属での取組紹介 3 情報交換：「きっかけ」をどう作るか、作った「きっかけ」をどう維持するか		Web 及び 対面開催	15
2月12日	職場における介護離職防止対策 1 「職場における介護離職防止対策」 2 情報交換・情報提供 どうしてですか？社内の介護離職防止対策 仕事と介護の両立～介護離職を防ぐために 3 介護離職防止のアンケート結果		Web 及び 対面開催	27

イ 在宅医療・地域包括ケア推進事業

保健・医療・福祉との連携・協働体制の整備を図るため、在宅医療・地域包括ケア推進事業を実施しました。

地域包括ケア会議・地域在宅医療推進協議会

開催日	内 容	場 所	参加者数
1月23日	1 神奈川県内（県域市中心に抜粋）の在宅医療関係指標及び介護保険事業状況について 2 秦野センターにおける在宅生活を支える取組について 3 秦野市在宅医療・介護連携相談支援室より報告 4 秦野・伊勢原地域における在宅医療・介護連携推進に向けた R6 新規・重点取組	Web 開催	22

(3) 湘南西部地域災害医療対策会議の開催（事務局：平塚保健福祉事務所）

神奈川県医療救護計画に基づき、災害時医療救護に関する活動、訓練等のあり方の検討を行うため、地域災害医療コーディネーター会議を開催しました。

湘南西部地域災害医療コーディネーター会議

開催日	内 容	場 所	出席者数
2月25日	(1) 県の保健医療救護計画の改定について (2) 地域災害医療対策会議のイメージ (3) 令和6年度大規模地震時医療活動訓練 災害拠点病院・DMA T訓練の復命 (4) 平塚保健福祉事務所・秦野センターの今年度の取組み	Web 開催	18

3 保健衛生関係表彰

保健衛生の推進に功労のあった個人及び施設等に対して表彰を行いました。

開催日 令和6年10月31日

場 所 平塚保健福祉事務所秦野センター 講堂

所長表彰 保健衛生功労者 11名

保健衛生優良施設 2施設

献血推進功労者 4団体

*神奈川県公衆衛生協会秦野伊勢原支部長表彰及び秦野伊勢原食品衛生協会会長表彰と同時に開催しました。

4 衛生統計調査

衛生及び福祉行政施策立案の基礎資料を得るために各種統計調査を実施しています。

調査名	調査基準日	対象地区数等
国民生活基礎調査	6月6日	秦野市内2地区

地域保健・健康増進事業報告（年度報）/医療施設動態調査（月報）/人口動態調査（月報）/病院報告（月報）/衛生行政報告例（年度報・隔年報）

5 介護保険

平成26年度から事務は平塚保健福祉事務所で行うことになりました。例年当センターでは介護給付対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため、専門職が指定介護保険事業者等に対し指導を行っています。令和6年度は11事業所実施しました。

(1) 居宅系事業所（指定介護予防事業所を併設している場合は同時実施）

区 分	運営指導
指定訪問介護事業所	0
指定訪問入浴介護事業所	0
指定訪問看護事業所	0
指定訪問リハビリテーション事業所	0
指定通所介護事業所	0
指定通所リハビリテーション事業所	0
指定短期入所生活介護事業所	0
指定短期入所療養介護事業所	0
指定特定施設入居者生活介護事業所	7
指定福祉用具貸与事業所	0
指定特定福祉用具販売事業所	0
小 計	7

(2) 施設系事業所

区 分	運営指導
介護医療院	0
指定介護老人福祉施設	3
介護老人保健施設	1
小 計	4

(3) 全事業所

区 分	運営指導
合 計	11

6 福祉資金の貸付及び給付事業

(1) 母子父子寡婦福祉資金等の貸付

母子父子寡婦家庭の生活の安定と児童の健全な育成を図るために必要な資金の貸付を行いました。

区 分		事業開始	事業継続	技能習得	就職支度	住宅	転宅	医療介護	生活	修学	就学支度	修業	結婚	児童扶養	計
秦 野 市	母子	0	0	0	0	1	0	0	0	2	5	2	0	0	10
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
伊勢原市	母子	0	0	0	0	0	0	0	1	1	6	1	0	0	9
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
計	母子	0	0	0	0	1	0	0	1	3	11	3	0	0	19
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2

※「母子」とは「母子・父子福祉資金」、「寡婦」とは「寡婦福祉資金」の略です。

7 献血

管内の献血車の配車調整を行っています。

	献血人数(人)	数量(リットル)
秦 野 市	3,430	1,343.2
伊勢原市	1,186	449.4
計	4,616	1,792.6

※目標数量：1,955.4リットル

8 人材育成

保健福祉等の人材育成のために各種研修・実習を実施しています。

(1) 保健福祉人材育成一覧 *研修の詳細については、各事業の欄を参照

区分	名 称	対 象	担当課
主 催	保健医療福祉系実習生受入れ	保健医療福祉の仕事を目指す学生・実習生	管理企画課
	管内保健師研修会	センター及び管内市保健師	管理企画課
	オーラルフレイル健口推進員育成研修	オーラルフレイル健口推進員	保健福祉課
	食育推進研修(地域保健活動推進研修)	食育及び栄養・食生活対策に携わる保健・医療・福祉・学校等関係者	保健福祉課
	食生活改善推進団体育成	食生活改善推進員	保健福祉課
	認知症疾患専門職派遣事業	介護支援専門員等	保健予防課
	認知症疾患専門職派遣事業事例検討会	地域包括支援センター職員	保健予防課
	自殺対策ゲートキーパー研修	学生、教員等	保健予防課
	難病患者保健福祉従事者研修会	保健福祉医療従事者等	保健予防課
	食品衛生指導員研修会	食品衛生指導員	食品衛生課

(2) 保健衛生研修(平塚保健福祉事務所と共催)

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
6月21日	災害時、あなたは何をどう判断する？ ～クロスロードを活用して～	認定NPO法人かながわ311ネットワーク理事 石田 真実 氏	当センター	42

(3) 実習生指導

各養成施設からの依頼により、それぞれの目的に沿って指導しました。

ア 合同セミナー・オリエンテーション(前期・後期)

区分	保健師学生	看護学生	管理栄養士学生	歯科衛生士学生	計
学校数	3	3	3	1	10
人数	8	21	10	5	44

イ 臨地実習

区分	保健師学生	管理栄養士学生	歯科衛生士学生	計
学校数(延べ)	5	3	1	9
実習期間	12週	3週	2日	-
人数	10	10	5	25

9 免許等取扱事務

(1) 医療従事者関係

区分	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	管理栄養士	准看護師	栄養士	診療放射線技師	臨床検査技師	衛生検査技師	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	その他	総計
新規	24	1	17	15	6	123	10	2	16	4	7	0	19	21	3	2	270
籍訂正	5	1	8	16	2	82	9	5	9	2	12	0	9	1	0	0	161
再交付	1	0	3	1	1	12	0	1	2	1	1	0	1	0	0	0	24
返納	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
抹消	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	31	3	28	32	9	217	19	8	27	7	20	0	29	22	3	2	457

(2) 環境衛生関係

区分	免許申請	書換・訂正	再交付	合格証明交付
クリーニング師	0	0	0	0

(3) 薬事衛生関係

区分	新規申請	継続申請	廃止・返納
麻薬取扱者	126	176	235

(4) 食品衛生関係

区分	免許申請	書換・訂正	再交付
ふぐ包丁師	0	0	0
製菓衛生師	9	0	0
調理師	32	5	6
計	41	5	6

10 医務・薬務

高齢化社会の進展に伴い、「医薬分業制度」等、医療及び薬事の充実が求められているところですが、医療法に基づく立入検査や薬事監視、検査等の実施を通して、適正な医療、医薬品等の安全性・有効性・品質の確保に努めています。

(1) 医療法第25条第1項に基づく立入検査実施状況

例年、管内11病院及び有床診療所、特定眼科診療所並びに人工透析施設を有する診療所について、医療安全管理体制、院内感染対策のほか、診療録や医療法の手続き等に係る検査を行い適正な医療の確保に努めました。

区分	実施数	指導結果		
		文書指摘	文書指導	口頭指導
病院	11	0	2	17
診療所	4	1	1	6

(2) 医療施設数等

ア 医療施設等数・人口10万対医療施設数（市別）

種別 区分	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所		衛生検査所	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
秦野市	8	5.0	102	63.5	81	50.5	4	2.5	116	72.3	40	24.9	21	13.1	1	0.6
伊勢原市	3	3.0	65	64.3	45	44.5	3	3.0	88	87.0	28	27.7	10	9.9	1	1.0
計	11	4.2	167	63.8	126	48.2	7	2.7	204	78.0	68	26.0	31	11.8	2	0.8

イ 医療施設等数・人口10万対医療施設数推移（年次別）

種別 年度	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所		衛生検査所	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
令和4年度	12	4.6	164	62.4	131	49.8	6	2.3	199	75.7	66	25.1	29	11.0	2	0.8
令和5年度	11	4.2	168	64.0	132	50.2	6	2.3	204	77.7	70	26.7	30	11.4	2	0.8
令和6年度	11	4.2	167	63.8	126	48.2	7	2.7	204	78.0	68	26.0	31	11.8	2	0.8

ウ 病床数・人口10万対病床数（市別）

種別 区分	病 院										一般診療所		総数			
	一般		療養		精神		感染症		結核		病院計		数	10万対		
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対				
秦野市	842	524	359	224	899	560	0	0	30	19	2,130	1,327	40	25	2,170	1,352
伊勢原市	1,154	1,141	202	200	0	0	0	0	0	0	1,356	1,341	47	46	1,403	1,387
計	1,996	763	561	214	899	344	0	0	30	11	3,486	1,332	87	33	3,573	1,365

エ 病床数・人口10万対病床数推移（年次別）

種別 年度	病 院												一般 診療所		総数	
	一般		療養		精神		感染症		結核		病院計		数	10万対	数	10万対
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対				
令和4年度	2,048	779	567	216	901	343	0	0	50	19	3,566	1,357	74	28	3,640	1,385
令和5年度	2,008	764	561	214	899	342	0	0	30	11	3,498	1,332	87	33	3,585	1,365
令和6年度	1,996	763	561	214	899	344	0	0	30	11	3,486	1,332	87	33	3,573	1,365

(3) 医務関係許可等取扱い件数

区 分		病院	一般 診療所	歯科 診療所	X線 装置	助産所	あんま・ はり・き ゆう	柔道 整復	歯科 技工所	放射性 同位元 素届
許可 申請	開設	0	31	0	-	0	-	-	-	/
	使用	12	0	0	-	0	-	-	-	
	変更	23	10	3	-	0	-	-	-	
届出	開設・ 設置	0	35	2	46	1	8	2	1	
	変更	2	27	8	22	0	26	28	0	
	休廃止	0	34	5	49	0	7	4	0	
計		37	137	18	117	1	41	34	1	2

(4) 医療従事者数・人口10万対医療従事者数

(令和4年3月31日現在)

種別 区分	医師		歯科医師		薬剤師		保健師		助産師		看護師		准看護師	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
秦野市	215	133.4	113	70.1	301	186.7	49	30.4	13	8.1	1,307	810.7	143	88.7
伊勢原市	742	731.2	97	95.6	359	353.8	48	47.3	72	71.0	1,811	1,784.7	71	70.0
計	957	364.3	210	79.9	660	251.2	97	36.9	85	32.4	3,118	1,186.9	214	81.5

(5) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視実施状況

区 分	薬局	薬局製 造販売 医薬品 製造販 売業	薬局製 造販売 医薬品 製造業	医薬品販売業		医療機器 販売業・貸与業		再生医療等 製品販売業	計	
				店舗	卸売	高度 管理	管理			
施設数	秦野市	76	3	3	33	4	86	297	1	503
	伊勢原市	50	2	2	20	6	54	234	1	369
	計	126	5	5	53	10	140	531	2	872
監視数	立入検査	94	4	4	30	8	76	127	2	345
	違反件数	0	0	0	0	1	0	0	1	2

(6) 薬局・医薬品販売業等許可申請・届出取扱い件数

区 分	薬局	薬局製造 販売医薬 品製造販 売業	薬局製造 販売医薬 品製造業	医薬品販売業		医療機器 販売業・貸与業		再生医療 等製品販 売業	計
				店舗	卸売	高度管理	管理		
新規許可申請・届出	15	1	1	2	1	10	25	1	56
更新許可申請	12	0	0	7	0	10		0	29
変更届	481	0	0	147	8	85	161	1	883
廃止届	12	0	0	3	0	4	17	0	36

(7) 地域連携薬局の申請件数

区 分	地域連携薬局	専門医療機関 連携薬局
新規申請	1	0
更新申請	5	2

(8) 医薬品製造業施設数及び監視実施状況

区 分		医薬品※ 製造業	医薬部外品 製造業	化粧品 製造業	医療機器 修理業	計
施設数	秦野市	1	8	12	3	24
	伊勢原市	1	3	5	3	12
	計	2	11	17	6	36
監視数		1	3	5	1	10

※GMP 適用製造所及び体外診断用医薬品製造業及び薬局製造販売医薬品製造業を除く

第3章 生涯を通じた健康づくり

1 保健師活動

(1) 地域保健師業務連絡会議

保健師が主体となって行う対人保健事業について、県及び秦野・伊勢原両市が相互に共有し、住民への行政効果の向上を図るとともに、保健師活動の効率的な事業の推進及び保健師の資質の向上を期するために開催します。

開催日	内 容	場 所	参加者数
6月26日	1 令和5年度保健師活動報告 2 令和6年度保健師活動計画 3 令和6年度保健師等配置状況について 4 令和6年度保健師関連研修及び人材育成・確保事業について 講話 災害時の保健活動について 講師 県健康増進課 副課長 小野 聡枝 氏	当センター	23

(2) 管内保健師研修会

保健師の資質向上のために研修会を開催しています。

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
7月16日	HUG（避難所運営ゲーム）体験 ～実践的に体験しよう～	元県警機動隊 伊藤 睦 氏	当センター	11
*8月29日	被災時の保健師活動 ～災害 関連死を防ぐための保健師派遣 要請～	平塚保健福祉事務所 保健福祉部長 柴田 元子 氏	平塚保健福祉 事務所	41
*10月8日	魅力的な健康教育の企画と実践 ～対面でもオンラインでも 心を掴むためには～	(株)ウェルネスライフサ ポート研究所 代表取締役 加倉井 さおり氏	当センター	25
1月20日	事例検討	平塚保健福祉事務所 保健予防課長 田中 智子 氏	平塚保健福祉 事務所	24

*平塚保健福祉事務所と共催

(3) 家庭訪問

保健師が在宅療養を支援するため、疾病回復への援助、関係機関との調整を行うほか、疾病予防、健康の保持増進を目的として家庭訪問を実施しました。

項目	感 染 症	結 核	精 神 障 害	心身障害				生活 習慣病		難 病	小児特定				そ の 他 の 疾 病	未熟児		妊 産 婦	そ の 他	計
				1 歳 未 満	6 歳 以 下	1 8 歳 以 下	3 9 歳 以 下	4 0 歳 以 上	3 9 歳 以 下		4 0 歳 以 上	1 歳 未 満	6 歳 未 満	1 8 歳 未 満		1 8 歳 以 上	1 歳 未 満			
数	15	69	35	0	0	4	0	0	0	104	6	13	2	1	1	0	0	0	1	251

(4) 所内指導

項目	感染症	結核	精神障害	老人性認知症	心身障害	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾病	妊婦	産婦	未熟児	乳児	幼児	エイズ	女性の健康	その他
面接	8	71	8	28	1	9	0	68	189	1	0	0	0	0	0	1	0	6
電話	442	675	104	335	10	73	0	589	455	1	8	5	0	2	0	1	20	49
文書	8	76	0	17	0	2	0	53	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	458	822	112	380	11	84	0	710	649	2	8	5	0	2	0	2	20	55

(5) 管内保健師配置数の推移

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度
管内人口 (1月1日現在)	秦野市	161,610	161,221	160,537
	伊勢原市	101,228	101,474	101,133
保健師配置数 (4月1日現在)	秦野センター	12	12	12
	秦野市	26	26	24
	伊勢原市	15	17	15
	計	53	55	51
保健師1人当たり人口		4,959	4,776	5,131

2 健康啓発活動

健康づくり運動の推進のために、地域住民へ保健福祉事務所の事業紹介を行うとともに、各種講習会を開催しています。

(1) 保健福祉事務所案内、ホームページ

保健福祉事務所で行う事業等を掲載した「平塚保健福祉事務所秦野センターのごあんない」を作成し、秦野・伊勢原両市役所及び当センターの窓口で配布しました。

また、平成12年度からホームページでも事業等をお知らせしています。

(2) 地域禁煙サポート推進事業

ア 教育

禁煙希望者、職域、学校及び行政機関者を対象に教育(講演会)を実施していますが、令和6年度は、依頼がなかったため、実施しませんでした。

イ その他

開催日	内容	対象者	場所
5月31日～ 6月11日	禁煙週間イベント ①リーフレット、参考文献配架 ②ポスター掲示	一般住民	当センター

3 歯科保健

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、係る事項について関係者が協議し、効果的かつ円滑な推進を図るために「歯及び口腔の健康づくり推進委員会」を開催、管内関係機関等と情報を共有しています。

また、う蝕多発傾向にある幼児の予防対策、障がい児等への摂食機能発達支援、在宅療養者の訪問口腔ケアを行っています。

さらに、関係機関・団体等と連携して、医療・保健・福祉・学校関係者を対象とした人材育成研修や、オーラルフレイル健口推進員の歯及び口腔の健康づくり活動に関する支援を行っています。

(1) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

開催日	内 容	実施方法	出席者数
3月10日	1 議題 (1) 神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画における管内の歯科保健状況と目標・指標に関する取組状況について (2) 令和6年度歯科保健事業及び令和7年度歯科保健事業計画について (3) 障がい児の歯及び口腔の健康づくりの推進について (4) その他 2 歯科講話 「健康日本21(第三次)への対応」 講師：鶴見大学歯学部地域歯科保健学教室 名誉教授 鶴本 明久 氏	Web 開催	12

(2) 災害時歯科口腔保健対応対策事業

「平塚保健福祉事務所秦野センター管内 災害時歯科 関係機関・団体の連絡窓口一覧」の更新を実施しました(令和7年1月)。

(3) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市の事業(1歳6か月児健診、2歳児歯科健診等)と連携し、重度う蝕傾向にある幼児を早期に把握し、継続的な歯科検診、保健指導、予防処置を行いました。

ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

年 度	開設回数	受診者数			予防処置件数(延べ)		
		初診数	再診数	計	フッ化物	フッ化ジアンミン銀	計
令和4年度	29	55	134	189	152	20	172
令和5年度	30	44	97	141	122	12	134
令和6年度	28	46	121	167	140	13	153

イ 初診者の把握経路

区分	市 事 業					保健福祉 事務所事業	計
	歯科教室	1歳6か月児	2歳児	3歳児	その他		
秦野市	0	4	5	1	1	2	13
伊勢原市	0	10	16	0	6	0	32
管外市町村※	0	0	0	0	0	1	1
計	0	14	21	1	7	3	46

※他の保健福祉事務所・センターからの依頼により受け入れ。

ウ 初診者のう蝕り患状況及びリスク要因（管外市町村受診児は除く）

区分	把握経路	受診者数	う蝕り患状況			リスク要因（複数該当あり）※1				
			う蝕あり	う蝕の疑い	う蝕なし	卒乳完了の遅れ	リスク食品頻回摂取	リスク飲料頻回摂取	口含み就寝等の習慣	その他（※2）
秦野市	1歳6か月児健診	4	3 75.0%	0 0%	1 25.0%	4 100.0%	2 50.0%	2 50.0%	0 0%	1
	2歳児歯科健診	5	4 80.0%	1 20.0%	0 0%	2 40.0%	3 60.0%	2 40.0%	1 20.0%	3
	3歳6か月児健診	1	1 100.0%	0 0%	0 0%	0 0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0%	0
	その他	1	1 100.0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0
	保健福祉事務所事業	2	1 50.0%	1 50.0%	0 0%	0 0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0%	0
	計	13	10 76.9%	2 15.4%	1 7.7%	6 46.2%	7 53.8%	6 46.2%	1 7.7%	4
伊勢原市	1歳6か月児健診	10	1 10.0%	6 60.0%	3 30.0%	2 20.0%	2 20.0%	2 20.0%	0 0%	5
	2歳児歯科健診	16	6 37.5%	3 18.8%	7 43.8%	6 37.5%	5 31.3%	5 31.3%	0 0%	5
	3歳児健診	0	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0
	その他	6	1 16.7%	3 50.0%	2 33.3%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	0 0%	4
	保健福祉事務所事業	0	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0
	計	32	8 25.0%	12 37.5%	12 37.5%	9 28.1%	8 25.0%	8 25.0%	0 0%	14
総計	45	18 40.0%	14 31.1%	13 28.9%	15 33.3%	15 33.3%	14 31.1%	1 2.2%	18	

※1 下段は受診者に対する割合のため、合計が100%にならない場合があります。

※2 その他：口腔清掃習慣(-)、歯垢付着(++)、歯牙形成不全、癒合歯等。合計値のため、割合の算出はせず。

(4) 障害児者等歯科保健事業

心身に障がいをもつ幼児等を対象に、歯科検診・保健指導・予防処置を実施し、さらに、多職種（歯科医師・歯科衛生士・管理栄養士・保健師等）と連携し摂食機能発達相談を行いました。

ア 実施状況

年 度	開設回数	受診者延べ人数 (実人数)	実施内容内訳（延べ人数）		
			歯科検診	予防処置	摂食えん下指導
令和4年度	6	6(4)	5	4	2
令和5年度	8	9(4)	9	7	0
令和6年度	24	33(16)	33	22	1

イ 年齢別受診状況

年齢区分	6歳以下	7～19歳	20歳以上	計
初 診	11	0	0	11
再 診	19	3	0	22

ウ 摂食機能発達相談(再掲)

開設回数	実施延べ人数（実人数）
1	1(1)

(5) 歯周病予防対策事業

歯間清掃用具の正しい使用方法について指導を行い、歯の健康づくりに重要なセルフケアの推進を図りました。

対象	回数	参加者数
歯科相談事業参加者	20	46
学生実習・研修参加者	3	18
研修参加者	2	9
出前講座参加者	2	37
計	27	110

(6) 歯の健康づくり事業

子どもから高齢者までの全ての世代に共通し、県民自らが取り組む行動目標として掲げた「健口かながわ5か条」の普及を行い、口腔機能の維持向上をはじめとした、県民の主体的な歯及び口腔の健康づくりを推進しました。

普及対象	母子	学童・生徒	成人	老人	その他	不特定	計
普及人数	62	1	229	8	0	115	415

(7) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

訪問による口腔ケア及び口腔機能発達支援を行いました。

ア 訪問状況

訪問者数(摂食えん下指導数)						従事者数	
6歳以下	7～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	計	歯科医師	歯科衛生士
6(2)	1(0)	0	0	0	7(2)	7	7

イ 疾患別訪問状況

() 内は実数

区分	慢性疾患児	特定疾患者	認知症 高齢者	脳血管疾患 後遺症	その他	計
秦野市	3(3)	0	0	0	2(2)	5(5)
伊勢原市	2(2)	0	0	0	0	2(2)
計	5(5)	0	0	0	2(2)	7(7)

(8) 歯科健康教育

地域からの依頼等に応じて歯科健康教育を実施しました。

開催日	内 容	対 象	場 所	参加者数
6月24日	歯みがきについて	子育てサロン参加者	鶴巻地区 子育てサロ ン	14
7月29日	自分のお口を観察しよう	児童	当センター	1
9月5日	地域を支える人材育成 ～看護と口腔ケア～	学生	当センター	12
9月10日	口腔ケアと健康	シニア&高齢者サロ ン参加者	鶴巻地区 シニア&高 齢者サロン	8
2月13日	口腔の健康づくり	障害者就労支援施設 通所者	秦野市内障 害者就労施 設	27
5月24日 6月7日 9月27日 10月25日 11月22日 12月20日 1月17日 2月21日	・口腔観察 ・歯科健康教育 ・歯みがき指導 (平塚保健福祉事務所と共催)	平塚児童相談所 一時保護所入所の幼 児・学童・生徒	平塚児童相 談所一時保 護所内	延べ人数 92 内訳 幼児 25 学童・生徒 67

(9) フッ化物洗口普及啓発事業

歯科医師会、市等関係機関と連携し、「家庭内フッ化物洗口」の普及啓発を図るため、リーフレットの配布及び説明を行いました。

区 分	回数	参加者数
歯と口の健康週間事業	1	85
学生実習	1	4
研修	2	9
出前講座	1	10

(10) 人材の育成

地域で活動する保健・医療・福祉・学校等の関係者を対象に研修等を行いました。

開催日	内 容 ・ 講 師	対象	場 所	参加者数
7月24日 11月14日 3月26日	秦野伊勢原地区歯科衛生士会 定例会・総会における助言・指導	歯科衛生士会会員	伊勢原シティ プラザ	24
11月25日	乳幼児及び障がい児の摂食嚥下 機能発達に関する研修会 「食べ方が気になるお子さんへ の支援について」 講師：昭和大学歯学部 教授 弘中 祥司 氏	乳幼児及び障がい 児の保育、療育に 携わる職員等(*)	Web 開催	54

* 保育士、幼稚園教諭、養護教諭、看護師、保健師、管理栄養士、栄養士、歯科衛生士等

(11) オーラルフレイル健口推進員養成事業

歯及び口腔の健康づくりを自主的に実施するオーラルフレイル健口推進員の養成研修（動画視聴）を行いました。また、推進員が円滑に活動できるよう育成研修及び活動支援を行いました。

ア 養成研修（動画視聴） 12期生の養成

実施回数	受講人数	受講者内訳（実人数）					聴講者
		被推薦者					
		健康普及員	食生活改善 推進員	介護予防サ ポーター	その他	計	
2	12	6	5	0	0	11	1

イ 育成研修

(ア) 1～11期生対象

開催日	内 容 ・ 講 師	場 所	参加者数
5月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・保健師によるミニ健康講話 講師：当センター 保健師 ・オーラルフレイルの最前線 ～2024年度からの新展開～ 講師：東京大学 特任助教 田中 友規 氏 	伊勢原シティプラザ	<p style="text-align: right;">29</p> <p>聴講者 14 計 43</p>
3月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・座談会：みんなで語ろう！ オラフレ活動について ・講話：オラフレ活動のやりがいと醍醐味 講師：元東京医科歯科大学 教授 白田 千代子 氏 	当センター	<p style="text-align: right;">20</p> <p>聴講者 3 計 23</p>

(イ) 12期生対象 ※新規生（令和6年度養成研修受講者）対象研修

開催日	内 容	場 所	参加者数
10月30日 10月31日	<p>第1回（3日コースの1日目）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○歯及び口腔の健康づくり推進条例とオーラルフレイル健口推進員の役割について ○講話「お口の機能について」 <p>10月31日</p> <ul style="list-style-type: none"> ○お口の健口手帳の活用方法について ○健口体操の基本 ○媒体の作成 (舌体操用パネルを作ろう！) 	当センター 伊勢原シティプラザ	<p style="text-align: right;">8</p> <p>聴講者 1</p>
11月27日 11月28日	<p>第2回（3日コースの2日目）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分のお口の健康観察をしてみよう ○健口体操の復習 ○健口体操の実践（相互実習）と発表 ○かながわ健口体操の動作確認と演習 	当センター 伊勢原シティプラザ	<p style="text-align: right;">9</p> <p>聴講者 1</p>
12月18日 12月19日	<p>第3回（3日コースの3日目）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○栄養士ミニ健康講話 「食べて元気にフレイル予防」 ○お口の健康づくり～歯間部清掃用具の活用とフッ素洗口体験～ ○健口体操の実践（相互練習）と発表 ○活動報告について 	当センター 伊勢原シティプラザ	<p style="text-align: right;">9</p>

ウ 活動支援

支援回数 9回 支援した推進員数 延べ20人

主な支援内容

- ・ミニサロン等における健口体操の実演に対する助言指導
- ・イベントでの活動における事前打合せと練習、活動当日の助言指導

4 母子保健

専門的なかわりが必要とされる慢性疾病児・保護者等に対して、訪問指導や各種教室等により支援を行うとともに、小児慢性特定疾病にかかった児童等の医療費の助成を行っています。

また、管内の母子保健事業が円滑かつ効果的に行われるよう、母子保健委員会において事業の課題検討や分析評価を行い、母子保健施策の充実強化を図っています。

(1) 母子保健委員会・部会

ア 母子保健委員会

開催日	内 容	場 所	参加者数
2月5日	1 小児慢性特定疾病児の支援体制について 2 児童虐待予防に向けた妊娠期からの切れ目のない支援について 3 令和7年度母子保健事業 重点の取組み	当センター	21

イ 部会

(ア) 小児慢性特定疾病対策部会…小児慢性特定疾病児の支援体制作り

開催日	内 容	場 所	参加者数
11月7日	1 当センターから報告 2 情報共有と意見交換 3 次年度の取組みについて	当センター	19

(イ) 周産期検討部会…児童虐待予防に向けた妊娠中からの切れ目のない支援

開催日	内 容	場 所	出席者数
12月4日	1 プレコンセプションケアの取組 2 精神に課題を抱える妊産婦の取組への支援 3 次年度の取組について	当センター	23
2月5日	【ワーキング】 1 支援における課題と支援策の検討 2 今後の支援に向けた各機関の役割・連携について	管内医療機関	9

(2) 養育支援事業

ア 訪問指導

療育訪問も含め、延27回(実22名)に家庭訪問を行いました。

イ 集団指導

医療的ケア児や慢性的な疾患を抱えながら地域で生活している児や家族に対して、仲間づくりや情報交換の場として講演や交流会を開催しました。

(ア) 保護者向け講演会

開催日	内容	講師	場所	参加者数
8月21日	「1型糖尿病のこどもを守る先生方へ～病気の理解と支援の在り方について～」	秦野赤十字病院 小児科副部長 兵頭 裕美 氏	当センター	26

(イ) 家族会(地区組織活動)支援/医療的ケア児交流会

開催日	内容	場所	参加者数
5月22日	「医療的ケア児交流会(子育ておはなし会)」 情報交換と交流	当センター	28
9月10日	「発達を促す姿勢とあそび」 実技と講話、交流	秦野市保健 福祉センタ ー	27
11月27日	「医療的ケアが必要なお子さんと保護者の方の交流会」 アロマハンドマッサージ、交流会 ※平塚保健福祉事務所と共催	平塚保健福 祉事務所	24

ウ 養育困難事例検討会

開催日	内容	講師	場所	参加者数
11月1日	周産期検討部会従事者研修 「妊娠期から育児期のメンタルヘルス～精神疾患の理解と対応のポイント～」	群馬大学大学院保健学研究科 教授 新井 陽子 氏	当センター	33
2月20日	妊産婦への自殺対策研修～ 基礎知識と実際の支援～ ※保健予防課と共催	東海大学医学部総合診療学系 精神科学 教授 山本 賢司 氏	当センター	33

エ 療育体制整備

(ア) 訪問看護ステーション情報シート作成

管内の訪問看護ステーションにおける医療的ケア児への支援の状況及び、課題を把握することで、支援ニーズを明らかにするとともに支援体制の構築を目指して実施しました。令和6年度は最新の情報へ更新しホームページに掲載しました。

(イ) 訪問看護ステーション情報交換会

医療的ケア児等への訪問支援を行う訪問看護ステーションの支援体制の充実を図るため、訪問看護ステーション間の連携の強化と看護技術等知識習得を目的に、情報交換会を行いました。

開催日	内容	場所	参加者数
6月26日	1 講演「小児看護～はじめの一步を踏み出すために～」 おとなとこどもの訪問看護 代表 遠山貴史 氏 2 情報共有・情報交換	ハイブリッド 開催	50
10月23日	「小児の医療ケアと家族支援」 第1部 県の取組と地域の現状 第2部 座談会	秦野市保健福 祉センター	90

(ウ) 管内母子保健担当者会議

各所の母子保健事業の実施評価、今後の対策について意見交換を行い、連携を深めました。

開催日	内 容	場 所	参加者数
7月12日	1 当センター母子歯科保健事業の実施状況、実施計画 2 令和6年度の母子保健事業の実施計画 3 情報交換・情報共有	当センター	10

(エ) 各市教育委員会との情報交換会

小児慢性特定疾病児や医療的ケア児がスムーズに就学できるように、各市教育委員会と就学支援に関する情報交換会を毎年実施しており、令和6年度も秦野市・伊勢原市1回ずつ計2回実施しました。

(3) 性と健康の相談センター事業

令和3年2月に閣議決定された「成育基本方針」を踏まえ、令和4年度から「性と健康の相談支援センター」を設置しました。プレコンセプションケアを含めた、男女を問わず、性と生殖に関する健康支援を総合的に推進するため、電話・面接相談等により、保健指導及び健康教育を行いました。

ア 健康相談事業

(ア) こころとからだに関する相談

	相談方法			相談者		事後指導						
	電話	面接	その他	本人	本人以外	専門相談	電話継続	訪問継続	受診勧奨	他機関紹介	助言指導	その他
計	25	1	0	16	10	1	7	0	1	0	16	3

	相談内容(延)									
	妊娠	避妊	不妊不育	性	メンタル	婦人科	更年期	性感染症	泌尿器	その他
計	6	3	1	9	6	5	3	1	0	3

イ 健康教育事業

(ア) 女子力全開ハッピーライフ支援事業

保健教材作業部会にて作成した媒体を用いて、健康教育を実施しました。

開催日	内 容	対 象	場 所	参加者数
4月19日	学生合同オリエンテーション	看護学生・栄養士学生・ 歯科衛生士学生等	当センター	22
9月5日	学生合同オリエンテーション	看護学生・栄養士学生・ 歯科衛生士学生等	当センター	12

(イ) 出前講座 (いのちの大切さ等)
学校等からの依頼に応じ実施しました。

開催日	内容	対象	出席者数
11月11日	いのちの大切さ (思春期における心身の変化・セクシュアリティ・情報リテラシー)	秦野市立北中学校 中学1・2年生、教員	260
11月19日	いのちの大切さ (思春期における心身の変化)	伊勢原市立山王中学校 中学2年生、教員、保護者等	170
11月29日	いのちの大切さ (思春期における心身の変化・セクシュアリティ・情報リテラシー)	秦野市立渋沢中学校 中学2年生、教員	116
1月16日	おへそのひみつ	秦野市立末広小学校 小学2年生、教員	72
1月27日	からだの変化	秦野市立末広小学校 小学4年生、教員	81
2月6日	おへそのひみつ	秦野市立北小学校 小学2年生、教員	105
2月19日	いのちの大切さ (思春期における心身の変化・セクシュアリティ・情報リテラシー・デートDV)	秦野市立北中学校 中学3年生、教員	130
2月20日	いのちの大切さ (思春期における心身の変化・セクシュアリティ・情報リテラシー・デートDV)	伊勢原市立中沢中学校 中学3年生、教員	106
2月27日	いのちの大切さ	伊勢原市立中沢中学校 中学2年生、教員	116

(4) 妊娠・出産支援推進事業

安心して妊娠・出産ができる環境の整備を地域全体で推進するための体制づくりの一環として、保健・医療・福祉・教育等の関係機関と連携しています。

ア 産科医療機関との連絡会

管内2市、産科医療機関において、地域と医療機関それぞれから気になるケースを特定妊婦として提出・検討し、周産期から早期に支援できるよう連絡会を開催しました。

医療機関名	内容	回数	検討ケース数(延べ)	スタッフ(延べ)
伊勢原協同病院	<ul style="list-style-type: none"> ・ケースの情報交換 ・事業等に関する情報提供 ・その他 	4	139	38
おおたレディースクリニック		4	98	23
やはたウィメンズクリニック		4	41	19
アクアベルクリニック		4	106	19

イ 東海大学医学部付属病院と地域母子保健との連絡会議

東海大学医学部付属病院と近隣保健福祉事務所（平塚、厚木）及びその管内 10 市町村、令和 4 年度から児童相談所の保健師も参加してもらうことで、相互に顔の見える関係を築くことにより地域の母子保健に係る連携強化を図りました。

開催日	内 容	場 所	参加者数
9 月 9 日	1 東海大学医学部付属病院からの継続看護連携状況について 2 東海大学医学部付属病院の分娩数について 3 東海大学医学部付属病院の支援体制について 4 市町村の母子保健の支援体制について 5 かながわ医療的ケア児支援体制について 6 市町村における切れ目のない子育て支援、医療的ケア児への支援体制 7 妊産婦・医療的ケア児への課題・要望・確認事項他意見交換	東海大学医学部付属病院	38

(5) 小児医療援護

ア 小児慢性特定疾病医療給付

小児慢性特定疾病に指定された次表の疾病にかかった 18 歳未満（継続申請に限り 20 歳未満）の小児が指定医療機関で治療を受けたときの費用を給付しました。

疾患群 区分	悪性新生物	慢性腎疾患群	慢性呼吸器疾患群	慢性心疾患群	内分泌疾患群	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患群	免疫疾患群	神経・筋疾患	慢性消化器疾患群	遺伝子等に変化を伴う症候群	皮膚疾患群	骨系統疾患	脈管系疾患	計
	令和 4 年度	34	4	11	35	33	6	24	4	2	1	19	11	4	1	3	0
令和 5 年度	37	7	11	39	35	10	26	4	4	1	27	12	6	1	4	1	225
令和 6 年度	34	8	11	41	30	13	26	4	5	1	28	11	6	1	4	1	224
秦 野 市	20	7	7	26	18	6	15	2	3	1	18	7	3	1	1	0	135
伊 勢 原 市	14	1	4	15	12	7	11	2	2	0	10	4	3	0	3	1	89

*令和 3 年 11 月から 16 疾患群 788 疾病（包括的病名を除く）が対象となっています。

イ 療育給付

長期療養を必要とする結核児童（18 歳未満）が指定医療機関に入院したときの費用を給付しています。（保護者の所得により自己負担金を徴収）

令和 6 年度は該当なし

5 栄養・食生活対策

健康増進法に基づき特定給食施設等に対し、栄養管理等への助言指導を実地又は電話により行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進しています。

地域特性に応じた栄養・食生活対策を推進するため、各関係機関との連携による食環境づくりとして地域食生活対策推進協議会を開催しています。

また、合併症予防・重症化予防の一環として専門的栄養指導を実施するとともに、適切な食品選択ができるよう、食品における栄養成分表示の普及啓発、適正化指導を行い、食環境整備を図っています。

(1) 特定給食等指導事業

特定かつ多数の者に対して継続的に食事を提供している特定給食施設等に対し、講習会を実施するとともに実地調査及び個別指導を行いました。

ア 特定給食施設等講習会

(参加者数は本事業参加者のみを計上)

対象	開催日	内 容	場所 (実施方法)	参加 施設数	参加 者数
病院・ 高齢者 施設等	12月3日	テーマ 経験談から考える災害対策 1 講演「令和6年能登半島地震時の食事提供について」 講師 社会福祉法人長寿会 特別養護老人ホーム長寿園 主任管理栄養士 久保田 良枝 氏 2 情報交換「発災直後～3日間の非常備蓄食を考える」	当センター	18	23
全施設	2月4日 ～ 3月7日	○講義 「日本人の食事摂取基準 2025年版改定のポイントと給食施設における活用上の留意点」 講師 女子栄養大学教授 上西 一弘 氏 *全保健福祉事務所・センターで合同開催 *当センター食生活支援担当者等研修会と合同開催	動画配信	54	84
事業所	3月3日	テーマ「労働者の安全と健康を確保できる食堂を目指して」 1 講演「労働衛生の観点からみた食堂の可能性」 講師 労働衛生コンサルタント事務所 Y・カノン 労働衛生コンサルタント 矢崎 麻純 氏 2 取組紹介～食堂を改善・充実させた2社の取組～ 3 意見交換	Web開催 (zoom)	8	14

イ 給食施設巡回指導

対象 182 施設に対して 110 回実施しました。

施設種類		管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみ いる施設		どちらも いない施設	
		施設数	指導数	施設数	指導数	施設数	指導数	施設数	指導数
指 定 施 設 ①	学 校	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	2	2	4	4	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所	2	0	1	0	0	0	0	0
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	4	2	5	4	0	0	0	0
1回300食以上又は1日750食以上 (指定施設①を除く) ②	学 校	15	15	5	5	4	4	1	1
	病 院	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所	0	0	0	0	2	1	2	1
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	1	1	0	0
計	15	15	5	5	7	6	3	2	
1回100食以上又は1日250食以上 (①、②を除く)	学 校	1	1	3	3	4	2	1	0
	病 院	0	0	4	4	0	0	0	0
	介護老人保健施設	1	1	6	7	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	8	9	3	3	0	0	0	0
	児童福祉施設	3	0	2	0	16	2	3	0
	社会福祉施設	2	1	1	0	1	0	0	0
	事業所	3	1	0	0	2	0	6	1
	寄宿舎	1	0	0	0	0	0	1	1
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
計	19	13	19	17	23	4	11	2	
その他の給食施設	学 校	1	1	0	0	0	0	1	1
	病 院	1	1	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	1	1	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	1	1	0	0	0	0
	老人福祉施設	1	1	0	0	2	2	1	1
	児童福祉施設	1	0	5	0	10	1	2	0
	社会福祉施設	0	0	1	0	2	0	2	0
	事業所	0	0	1	0	3	1	8	1
	寄宿舎	2	0	0	0	0	0	2	0
	その他	0	0	0	0	2	2	21	26
	計	6	3	9	2	19	6	37	29
合 計	44	33	38	28	49	16	51	33	

ウ 栄養改善普及運動

県域全保健福祉事務所・センターにおいて平成 29 年度より開始した事業として、「かながわ健康プラン 2 1（第 2 次）」における栄養・食生活の目標のうち、「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が 1 日 2 回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」を重点項目として、健康増進を目的とした給食施設のうち、事業所に媒体を提供しました。

開催期間	内容	参加者数
9 月	管内全 30 事業所への支援 ・ポスターの送付 全保健福祉事務所・センター共通で A 2 版ポスター（主食・主菜・副菜をそろえて食べると、からだよろこぶ）を作成し、各事業所の支援者（総務部門）に送付した。活用した企業からは、活用状況報告票にて活用状況を報告していただいた。	8 施設 1,695 人
4～10 月	特定事業所への介入 (1) A 社 製造業 ①情報提供：社内報配付、動画上映、卓上メモ設置 ②体験：スマートミール認証基準に沿った定食提供 (2) B 社 製造業 ①情報提供：卓上メモ設置・毎週更新、昼めしを考える会 ②体験：社員が考案した健康的な定食の提供	(1) 実 650 人 延 2,415 人 (2) 実 150 人 延 518 人

(2) 栄養・食生活施策の企画・運営

ア 地域食生活対策推進協議会・部会

地域食生活対策推進協議会・部会は、秦野センター及び管内の市が実施する栄養改善事業が円滑かつ効果的に行われることを目的に開催しています。

令和 4 年度から、産学官等からなる関係機関とともに、働く世代の栄養・食生活に関する課題解決につながる食環境整備について検討し、栄養・食生活の視点からも働く世代の生活習慣病対策の推進を図りました。

区分	開催日	内 容	場所 (実施方法)	参加者数
協議会	3 月 18 日	1 テーマ「働く世代の生活習慣病対策～産学官で連携した食環境整備～」 (1) 産学官で連携した食環境整備モデル事業の取組結果 (2) 食環境見える化ツール 2025（完成版）について (3) 産学官で連携した食環境整備モデル事業のまとめについて 2 令和 7 年度以降の協議内容について	Web 開催	11
部会	11 月 18 日	「働く世代の生活習慣病対策 ～産学官で連携した食環境整備～」 1 産学官で連携した食環境整備モデル事業の取組状況について 2 産学官で連携した食環境整備モデル事業のまとめについて 3 秦野市・伊勢原市内の企業における食環境整備の推進について 4 今後のスケジュールについて	当センター	8

(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり

ア 市町村に対する企画・技術支援

秦野市、伊勢原市及び当センターの栄養士で管内の円滑な栄養改善業務の推進を図るため、栄養業務連絡会を開催しました。

開催日	内 容	場 所 (実施方法)	参加 者数
6月10日	1 管内における栄養・食生活業務について (1) 令和5年度事業報告 (2) 令和6年度事業計画 2 意見交換	当センター	16
12月2日	1 栄養施策の動向を踏まえた栄養・食生活対策推進事業について 2 災害時栄養食生活支援活動について 3 人材育成について 4 その他	当センター	3

イ 食育推進研修（地域保健活動推進研修）

管内の食育及び栄養・食生活対策の一層の推進を図るため、保健・医療・福祉・学校等の関係者に対し、研修会を実施しました。

開催日	内 容	開催方法	参加者数
9月11日 ～ 10月11日	講演「睡眠の基本と食生活」 講師 東洋大学健康スポーツ科学部栄養科学科 准教授（管理栄養士） 吉崎 貴大 氏	動画配信	101

ウ 職域と連携した生活習慣病対策

(公社) 神奈川労務安全衛生協会平塚支部では、希望する会員事業所の新入社員に対し、安全衛生教育を実施されています。平成29年度より、秦野商工会議所でも開催される食教育の部分を当センターで担当しています。

開催日	内 容	対 象	参加者数
4月9日	講話 「食生活と健康」	(公社) 神奈川労務安全衛生協会平塚支部における会員事業所の新入社員	21
6月25日	講話 「おとなの食育」	(公社) 神奈川労務安全衛生協会平塚支部が主催する職長教育参加者	41
10月16日			25

エ 地域や職域などの人材育成

食生活改善推進団体さんろく会の地域リーダーをはじめ、健康づくりや保健・医療の分野で活動する関係者が組織する団体等に対して、食生活改善等の活動が円滑に行われるよう年間を通じて支援しました。

対 象	指導回数	延べ人数
食生活改善推進団体さんろく会会員	18	313
神奈川県栄養士会医療事業部主催栄養管理セミナー	1	60

(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業

関係機関との連携のもと、長期継続、個別性の高い疾患の重症化予防のための栄養指導やQOLの向上をめざした食生活支援を行いました。

ア 個別栄養指導及び訪問栄養指導

希望者と調整による個別栄養相談、電話による栄養相談を実施しました。

疾病別	糖尿病合併症	脂質異常症・肥満合併症	肝疾患	腎疾患	心疾患	難病	障害児・者	がん	精神	ハイリスク児	高齢者等の低栄養	食物アレルギー	その他	合計
件数	9	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	3	16

イ 食生活支援担当者等研修会

地域で食生活支援に関わる医療や福祉、職域等の関係者に対して、研修会を行いました。

(開催日と内容は特定給食施設等講習会と合同開催のため再掲、参加者数は本事業のみを計上)

開催日	内 容	開催方法	参加者数
2月4日 ～ 3月7日	講義「日本人の食事摂取基準 2025年版改定のポイントと給食施設における活用上の留意点」 講師 女子栄養大学 教授 上西 一弘 氏	動画配信	15

(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業

消費者に対する適正な食品情報の提供及び提供された情報の活用を目指して、食品表示法第4条に基づく食品表示基準、並びに健康増進法第43条及び第61条に基づく特別用途食品の普及併発と活用推進、同法第65条に基づく食品の健康保持増進効果等に関する虚偽・誇大表示等の禁止に係る普及啓発を行いました。

ア 栄養表示等の普及啓発

対 象	回 数	参加者数
事業者	0	0
消費者(食生活改善推進団体、食生活改善推進員養成講座、事業所職員 等)	11	391
給食施設	0	0
その他	0	0
合計	11	391

イ 誇大表示等適正化指導(健康増進法)

対 象	件 数	回 数
事業者 事前相談・適正化指導	0	0
消費者	0	0

ウ 栄養表示等相談・指導（食品表示法）

対 象	件 数	回 数
事業者 事前相談・適正化指導	8	29
消費者	0	0

6 健康増進・がん対策

(1) 住民へのがん検診普及啓発

2次予防に有効ながん検診について、関係団体やがん体験者等の協力を得て、地域住民を対象としたがん検診の受診率向上を目指した普及啓発に取り組みました。

開催日	内 容	会 場	参加者数
10月15日 10月16日	がん検診普及啓発キャンペーン (リーフレット・ノベルティ配布等)	イオン秦野店	200

(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

介護保険運営指導を行った際に、施設職員のがん検診受診を促進するよう管理者に伝えるとともに、管理者を通じて職員にリーフレットを配付しました。

令和6年度は11事業所において実施しました。

(3) 健康増進事業担当者連絡会

市町村の健康増進事業の実施状況や課題を把握し、必要時に助言等の支援を行うため、「健康増進事業担当者連絡会」として管内市担当に健康増進事業ヒアリングを実施しました。

開催日	内 容	参加者数
7月8日	秦野市・伊勢原市における「令和5年度健康増進事業自己評価表」に基づいたヒアリング	4

(4) 健康づくりのための保健医療データ活用事業

平成30年度から保健医療データなどを活用し県と市町村が連携し地域課題等の分析や評価を行い、健康づくり事業のより効果的な事業展開及び未病改善等の施策の推進を図るために「神奈川県保健医療活用事業」が開始しました。事業内容の1つ「健康づくりのためのデータ活用事業」の地区別研修は平塚保健福祉事務所と共催で実施しました。

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
8月20日	KDBデータを用いた地域診断	目白大学看護学部看護学科 准教授 藤井 仁 氏	Web 開催	12

(5) 糖尿病重症化予防市町村支援事業

令和2年度から神奈川県糖尿病重症化予防事業市町村支援事業が開始となり、市町村の取組状況の把握や市町村の健康課題等に応じた支援を行いました。

ア 糖尿病重症化予防事業に対するヒアリング

開催日	内 容	参加者数
9月3日	1 糖尿病重症化予防事業の取り組み状況確認 2 神奈川県後期高齢者医療広域連合からの情報提供 3 県医療保険課からの情報提供	11

イ 糖尿病重症化予防地域別研修

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
10月4日	「糖尿病性腎症重症化予防事業における目標設定・事業評価」	公益財団法人結核予防会総合健診推進センター 佐野 喜子 氏	当センター	10

7 認知症疾患対策

若年性認知症を含む認知症疾患に関する知識の普及と疾患の予防を図るとともに、認知症の当事者と認知症を介護する家族等を支援するため、専門医による相談や訪問指導等、保健・医療・福祉の連携を図りながら事業の推進に努めています。

(1) 相談・訪問・支援事業

ア 相談内容

区分	相談 実件数	相談内容 (延べ数)							
		疾病 一般	問題 行動	治療 関係	看護 介護	入院 入所	介護 保険 サービス	その 他	計
精神科医等の定例相談	18	14	9	8	2	1	3	2	39
随時相談	50	58	25	36	29	7	41	61	257
計	68	72	34	44	31	8	44	63	296

イ 相談の対象と方法

(件数は、延べ数)

区分	相談 件数	相談の対象		相談の方法		
		新規相談	継続相談	電話	面接	その他 (訪問等)
精神科医等の定例相談	18	18	0	0	11	7
随時相談	290	56	234	236	24	30
計	308	74	234	236	35	37

ウ 若年性認知症本人と家族のつどい

開催日	内容	対象	講師	場所	参加者数
8月5日	当事者・家族のグループに分かれて情報交換	当事者、家族、支援者等	若年性認知症支援コーディネーター	当センター	12
2月16日	当事者・家族のグループに分かれて情報交換	当事者、家族、支援者等	若年性認知症支援コーディネーター	当センター	12

(2) 認知症等行方不明 SOS ネットワーク支援事業

認知症などが原因で行方不明となる方が年々増えており、行方不明者を早期発見し保護するため、行政・社会福祉関係機関・警察・郵便局・交通機関等の協力を得て、各市において SOS ネットワークシステムを実施しています。

なお、近隣地域、広域地域の窓口については「神奈川県認知症等行方不明 SOS ネットワークの運用に関わる連絡調整事務要領」に基づき対応しています。

ア 認知症等行方不明 SOS ネットワーク事業広域依頼数

区分	秦野市	伊勢原市	合計
搜索依頼	0	2	2

(3) 専門職派遣事業

ア 研修会及び講演会

開催日	内容	講師	対象者	場所	参加者数
12月16日	若年性認知症とは 当事者の話「住み慣れた街で自分らしく暮らしていくために」	秦野厚生病院 院長 坂井 喜郎 氏 若年性認知症の当事者、若年性認知症支援コーディネーター	一般住民(当事者、介護者含む)、関係者(行政・介護・福祉・地域のボランティア等)	ハイブリッド開催 (対面とZOOMによるライブ配信)	55
1月15日	認知症による行動・心理症状(BPSD)のケアや具体的な対応について	聖マリアンナ医科大学病院 精神療法ストレスケアセンター 公認心理師 臨床心理士 田所 正典 氏	秦野市・伊勢原市内の介護支援専門員・介護サービス事業担当者、地域包括支援センター関係職員等	Web 開催	111

イ 事例検討会

開催日	内容	出席機関	助言者	場所	参加者数
1月21日	若年性認知症と診断された後の地域連携について	秦野市・伊勢原市関係職員、地域包括支援センター職員等	東海大学医学部付属病院 患者支援センター 総合相談室 職員 曾我病院 若年性認知症支援コーディネーター	当センター	13

(4) 管内2市及び団体との連携

ア 認知症初期集中支援推進事業

秦野市、伊勢原市が開催する認知症初期集中支援チーム員会議に出席しました。

区分	秦野市	伊勢原市
回数	10	7

イ 認知症担当者会議

開催日	内容	出席機関	場所	参加者数
3月5日	1.各機関における令和6年度認知症事業実施状況と課題について 2.各機関における令和7年度事業実施計画について 3.若年性認知症コーディネーターの活動について	秦野市・伊勢原市高齢介護担当課、秦野厚生病院ソーシャルワーカー、曾我病院（若年性認知症コーディネーター）、県高齢介護課	Web開催	10

ウ 認知症家族会

秦野市、伊勢原市で開催している、認知症患者家族会に出席しました。

名称	伊勢原市認知症患者家族会「手と手の会」	秦野市認知症患者家族会「ひまわりの会」
回数	2	2

8 精神保健福祉

住民の精神的健康の保持増進を図るため、医師、福祉職、保健師等が行う精神保健福祉相談や訪問等の事業を通して、精神疾患の早期発見・早期治療の促進と専門性や広域性が求められる事項について支援等を行っています。

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について、保健・医療・福祉関係者による協議の場を設置しました。管内精神科病院に長期入院中の事例の退院支援としてケア会議を行い、アドバイザーから助言を受けました。

また、自殺対策について、関係機関、民間企業、精神福祉団体で構成する地域自殺対策検討会及び研修会を開催し、地域の連携を強化しています。

(1) 地域精神保健福祉連絡協議会

ア 地域精神保健福祉連絡協議会

開催日	関係機関	内容	実施方法	参加者数
3月3日	秦野市、伊勢原市、精神科病院、地域活動支援センター、家族会等	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度 当センター精神保健福祉業務実績について ・令和7年度 精神保健福祉業務実施計画（案）について ・各医療機関の精神保健福祉法改正に伴う取組状況について ・市長同意について ・措置入院者等退院後支援に係る保健所等との連携について ・精神科医療機関・精神保健福祉関係行政機関情報ガイド（令和7年度版）更新について ・関係機関からの情報提供 	対面開催	16

イ 部会

開催日	名称	内容	実施方法	参加者数
5月28日	第1回精神科医療機関等連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度当センターの事業について ・各所の今年度の体制と取り組み等の共有 ・情報交換 ・その他 	対面開催	14
11月8日	第2回精神科医療機関等連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会（事例検討会） 	対面開催	37
1月29日	地域自殺対策検討会	<ul style="list-style-type: none"> ・関係自殺対策に関する国及び県の動向について ・当センター管内の自殺の現状について ・意見交換 ・今後の取り組みについて 	対面開催	11

(2) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム検討会及び研修会

管内精神科病院に長期入院中の事例の退院支援のため、現状を共有したうえで今後の支援展開についてアドバイザーから助言をいただき、検討を行いました。

ア 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム検討会議（ケア会議）

日時	内容	講師
6月26日	・事例検討	・湘南西部圏域地域生活ナビゲーションセンター ・ピアサポーター
3月27日	・事例検討 ・今後の支援展開への助言	・東海大学教授 ・田園調布学園大学教授 ・湘南西部圏域地域生活ナビゲーションセンター

イ 研修会

日時	内容	講師	対象
11月28日	つながろう多職種 ～心の病のある方を支援困難にしないために～	トキノ株式会社 訪問看護ステーションみのり統括所長 小瀬古 伸幸氏	精神科医療機関、 家族会、ピアサポーター、グループホーム等職員、 基幹相談支援センター、行政職員等

(3) 措置入院者の退院後支援

12名の措置入院者支援を実施

(4) 精神保健福祉業務統計（相談、訪問指導）

ア 把握区分

区分	保健所把握新	年度新	実人数	延べ人数
相談	287	78	365	1,404
訪問指導	12	15	27	324

イ 相談性別、年齢

区分	性別			年齢								
	男	女	不明	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	不明
実人員	158	196	11	0	30	43	55	45	70	21	54	47
延べ人員	641	747	16	0	124	219	273	284	257	45	138	64

ウ 訪問性別、年齢

区分	性別			年齢								
	男	女	不明	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	不明
実人員	12	15	0	0	3	2	4	4	7	1	4	2
延べ人員	167	157	0	0	21	37	58	88	84	9	25	2

エ 相談訪問契機

区分	市町村	医療機関	その他	計
相談 実人員	44	33	288	365
訪問指導 実人員	2	5	20	27

オ 相談種別

区分	治療の問題	生活上の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他	計
相談 延べ人員	718	615	12	24	35	1,404
訪問指導 延べ人員	185	133	4	1	1	324

カ 診断名

区分	器質性精神障害	アルコールによる精神・行動の障害	覚醒剤等他の薬物	統合失調症	気分(感情)障害	ストレス関連障害	生理的障害等	成人の人格・行動障害	精神遅滞	心理的発達の障害	小児期・青年期の障害	てんかん	診断保留	精神障害と認めず	未受診	不明	計
相談 実人員	2	8	3	68	48	13	1	5	1	15	0	2	5	2	121	71	365
訪問 実人員	1	0	0	12	3	1	0	0	2	1	0	0	0	0	7	0	27

キ 担当者(複数対応)

区分	医師	福祉職	保健師	その他	計
相談	53	1,399	17	0	1,469
訪問指導	11	321	14	1	347

※複数の職種で対応したことがあるため、合計件数はア～ウと一致しない。

(5) 教育広報活動

精神保健福祉知識の普及啓発

開催日	内容	場所
9月10日 ～16日	自殺予防週間 (啓発ポスター等の所内掲示・配架)	当センター
11月10日 ～16日	アルコール関連問題啓発週間 (啓発ポスター等の所内掲示・配架)	当センター
3月	自殺対策強化月間 (啓発ポスター等の所内掲示・配架)	当センター

(6) 地域自殺対策

ア 地域自殺対策検討会

開催日	内 容	開催形式	参加者
1月29日	・管内の自殺の現状について ・参画機関の取組共有 ・今後の連携について	対面開催	11

イ 自殺対策スキルアップ研修(自殺未遂者支援研修)

開催日	内 容	講 師	開催形式	対 象	参加者
12月19日	自殺未遂者支援の基礎知識・支援の実際	・東海大学医学部総合診療学系精神科学 教授 山本 賢司 氏 ・東海大学医学部総合診療学系精神科学 助教 渡辺 俊太郎 氏	対面開催 ※精神保健福祉センター主催、当センター共催	教員、警察、児童相談所、子ども支援担当者、福祉関係、民生委員児童委員等、自殺対策の支援に関わる支援者	70
2月20日	妊産婦への自殺対策研修	東海大学医学部総合診療学系精神科学 教授 山本 賢司 氏	対面開催	市こども支援担当者、自殺対策担当課など行政で自殺対策支援に関わる者	33

ウ 自殺対策ゲートキーパー養成研修講座

開催日	内 容	講 師	場 所	対 象	参加者
9月5日	自殺予防の講義、演習	当センター職員	当センター講堂	看護学生	12

エ 自殺未遂者支援事業調整会議への参加

開催日	内 容	場 所 (実施方法)	参加者
7月25日	取組報告、情報共有	東海大学医学部附属病院	13
12月20日	取組報告、情報共有	東海大学医学部附属病院	10
3月21日	取組報告、情報共有	東海大学医学部附属病院	13

(7) 医療保護関係事務(精神保健福祉法施行事務)

ア 精神保健診察

精神保健福祉センター兼務職員として調査を行いました。

区分	調査件数	措置診察立会件数
法第22条(一般申請)	0	0
法第23条(警察官通報)	13	1
法第26条の2(精神病院の届出)	0	0

イ 精神科病院実地指導、実地審査（法第 38 条の 6）

（ア）実地指導（精神科病院に対する立入調査・指導）

施設数	4
-----	---

（イ）実地審査（精神科病院に入院中の患者に対する精神保健指定医の診察・審査）

施設数	審査結果								審査件数
	措置入院			医療保護入院			任意入院		
	継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要	継続	入院不要	
4	1	1	0	20	0	0	2	0	24

ウ その他医療保護事務

区分	件数
医療保護入院者の入院届	560
医療保護入院者の退院届	628
医療保護入院者の更新届	386
措置入院者の定期病状報告	3
計	1,577

（8）組織育成活動

医療機関、市町村、社会福祉協議会等の機関との連携を図るとともに、当事者、家族会、ボランティア団体、社会復帰施設等に対して支援及び助言を行いました。

区分	関係機関	関係団体	その他	計
機関・団体数	1	4	1	6
援助回数	2	16	1	19

（9）その他の取組

内容	参加回数
心神喪失者医療観察法ケア会議等	8

9 感染症対策

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下「感染症法」という。）に基づき、発生届の受理時に、患者及びその家族・接触者の疫学調査及び健康診断を行い、原因究明及びまん延防止に努めました。また、平成 29 年度から、デング熱やジカウイルス感染症の発生・流行に備え、蚊媒介感染症対策の一環として、蚊の生息調査を実施しています。

（1）感染症発生状況

- ア 1 類感染症発生状況
発生なし

イ 2類感染症発生状況

2類相当の新型インフルエンザ等感染症であった新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日に5類に移行しました。結核については、[1 2結核予防] をご覧ください。

ウ 3類感染症発生状況

病名	発生件数	患者数	無症状病原体保有者	接触者 検便延べ数
腸管出血性大腸菌感染症	6	5	1	12

エ 4類感染症発生状況

病名	発生件数	患者数	無症状病原体保有者
レジオネラ症	6	6	0
つつが虫病	3	3	0
デング熱	1	1	0
A型肝炎	1	1	0
E型肝炎	3	3	0
計	14	14	0

オ 5類感染症（全数把握）発生状況

病名	発生件数	患者数	無症状病原体保有者
アメーバ赤痢	1	1	0
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	6	6	0
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7	7	0
後天性免疫不全症候群(HIV感染症含む)	2	1	1
侵襲性肺炎球菌感染症	9	9	0
梅毒	22	17	5
播種性クリプトコックス症	2	2	0
破傷風	1	1	0
百日咳	5	5	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	0
計	56	50	6

カ 5類感染症（定点把握）に係る定点医療機関数

区 分	医療機関数	備 考
インフルエンザ	10	うち6箇所は小児科定点が兼ねる
小児科	6	
眼科	1	
性感染症	2	
疑似症	2	1箇所は性感染症定点が兼ねる
計	21	

(2) 蚊の生息調査

ア 蚊の種類別採取数

採取場所	種類	6月	7月	8月	9月	10月	合計
神奈川県立 秦野戸川公園	ヒトスジシマカ	0	6	7	3	2	18
	アカイエカ群	0	6	3	1	1	11
	コダカアカイエカ	0	0	0	7	2	9
	その他	1	0	2	2	0	5

イ 蚊のウイルス検査結果（デングウイルス、ジカウイルス、日本脳炎ウイルス、ウエストナイル及びチクングニアウイルス）

月	6月	7月	8月	9月	10月
検査結果	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

(3) 感染症対策医療機関連絡会

開催日	内 容	場 所	参加者数
5月31日	(1) 令和6年度感染症にかかる計画について (2) 感染症トピックスについて (3) 各医療機関の今年度の予定について (4) その他（意見交換）	当センター	12
2月21日	(一部) (1) 平塚保健福祉事務所秦野センターの感染症対策の今年度の取組等について (2) 各医療機関の感染症対策の取組について (3) その他（意見交換） (二部) (1) 各医療機関の感染症対策向上カンファレンスの取組について (2) その他（意見交換）	当センター	(一部) 21 (二部) 10

10 難病対策

(1) 指定難病医療費助成

昭和 48 年から開始した特定疾患治療研究事業により 56 疾患が医療費助成の対象となっていました。平成 27 年 1 月 1 日より新たに法律が施行されたことに伴って 110 種類に拡大した医療費助成の対象は、その後多くの疾病が追加され、令和 7 年 4 月現在 348 種類となっています。

特定医療費（指定難病）医療受給者証受付状況（当センター受付分のみ）

区分	件数
医療受給者証交付新規申請	273
医療受給者証交付更新申請	808
その他（変更申請他）	365

(2) 難病患者地域支援ネットワーク事業

難病患者及びその家族を対象に、療養上の不安の解消を図るため、保健や医療及び福祉等に関する相談指導等を実施しました。また、きめ細やかな支援が必要な難病患者に対し、保健・医療・福祉等の関係機関と連携のもと、適切な在宅療養支援を提供するための検討を行いました。

ア 医療相談事業

(ア) 難病リハビリ教室

在宅療養中の難病患者及び家族を主な対象とし、療養生活の質を高めるための一助として、教室等を開催しました。

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
8 月 26 日	楽しみながら音楽の持つ力を体感しましょう！	東海大学教養学部芸術学科音楽学課程 准教授 近藤 真由 氏	当センター	24
11 月 15 日	理学療法士と一緒に体を動かしてみよう！	神奈川県総合リハビリテーション事業団地域リハビリテーション支援センター 理学療法士、作業療法士	当センター	18

(イ) 医療講演会

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
10 月 11 日	パーキンソン病と上手に付き合うには	神奈川県総合リハビリテーション事業団地域リハビリテーション支援センター 所長 村井 政夫 氏	当センター	36

(ウ) 難病患者と家族のつどい

開催日	内 容	講 師 等	場 所	参加者数
5月18日	若年層における神経難病患者（筋ジストロフィー）座談会	丹沢自律生活支援センター計画相談員、当事者家族、当所職員	伊勢原市立中央公民館	6
11月15日	理学療法士と一緒に体を動かしてみよう！	神奈川県総合リハビリテーション事業団地域リハビリテーション支援センター 理学療法士、作業療法士	当センター	18

イ 訪問相談事業

(ア) 家庭訪問

区分	計	神経系	膠原病	血液系	循環器系	消化器系
実人数	46	45	0	0	0	1
延べ人数	104	100	0	0	0	4

(イ) 相談

区分	計	面接	電話	文書
延べ人数	710	68	589	53

(3) 難病対策地域協議会

ア 難病対策地域協議会

開催日	内 容	参加者数
2月13日	(1) 難病対策事業の実施状況 (2) レスパイト入院について (3) 災害対策について	30

イ 難病対策地域協議会 部会

開催日	内 容	参加者数
11月19日	電源を要する医療的ケアが必要な在宅難病患者の災害対策（大規模地震）について (1) 難病患者の状況と当所の取組について (2) 各機関の取組と今後に向けて（協議） (3) その他	16

(4) 難病患者保健福祉従事者研修会

開催日	内 容	講 師 等	場所等	参加者数
9月19日	難病ケアマネジメントとは～神経難病事例を通じてケアマネジメント過程を学ぶ～	国際医療福祉大学大学院 東京赤坂キャンパス 教授 石山 麗子 氏	Web 開催	103
11月19日	非常時における医療機器の停電対策について	臨床工学技士 瓜生伸一氏 フィリップス・ジャパン職員 当事者及び当事者の家族 秦野市防災課及び伊勢原市危機管理課職員	対面開催	38

指定医療費（指定難病）医療受給者証交付件数

告示 番号	疾病名	令和 6 年 3 月 31 日			令和 7 年 3 月 31 日		
		秦 野 市	伊 勢 原 市	計	秦 野 市	伊 勢 原 市	計
(001)	球脊髄性筋萎縮症	0	1	1	0	1	1
(002)	筋萎縮性側索硬化症	12	4	16	12	4	16
(004)	原発性側索硬化症	0	0	0	0	0	0
(005)	進行性核上性麻痺	11	7	18	13	5	18
(006)	パーキンソン病	184	113	297	182	116	298
(007)	大脳皮質基底核変性症	4	4	8	4	4	8
(008)	ハンチントン病	2	0	2	2	0	2
(010)	シャルコー・マリー・トゥース病	1	0	1	1	0	1
(011)	重症筋無力症	39	24	63	38	23	61
(013)	多発性硬化症／視神経脊髄炎	22	25	47	23	30	53
(014)	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	5	3	8	6	2	8
(016)	クロウ・深瀬症候群	1	0	1	1	0	1
(017)	多系統萎縮症	9	4	13	6	5	11
(018)	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	35	20	55	37	23	60
(019)	ライソゾーム病	2	1	3	2	1	3
(020)	副腎白質ジストロフィー	1	0	1	1	1	2
(021)	ミトコンドリア病	3	1	4	3	1	4
(022)	もやもや病	19	10	29	20	14	34
(023)	プリオン病	0	0	0	1	0	1
(026)	HTLV-1 関連脊髄症	1	1	2	1	1	2
(028)	全身性アミロイドーシス	8	2	10	10	4	14
(034)	神経線維腫症	4	2	6	5	3	8
(035)	天疱瘡	2	0	2	2	1	3
(036)	表皮水疱症	1	0	1	1	0	1
(037)	膿疱性乾癬(汎発型)	3	2	5	4	3	7
(038)	スティーマー・ジョンソン症候群	1	0	1	0	0	0
(040)	高安動脈炎	6	2	8	8	4	12
(041)	巨細胞性動脈炎	3	1	4	4	1	5
(042)	結節性多発動脈炎	2	3	5	3	3	6
(043)	顕微鏡的多発血管炎	16	14	30	11	16	27
(044)	多発血管炎性肉芽腫症	2	2	4	2	3	5
(045)	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	18	5	23	19	6	25
(046)	悪性関節リウマチ	4	3	7	1	3	4
(047)	バージャー病	2	0	2	2	0	2
(048)	原発性抗リン脂質抗体症候群	0	2	2	0	3	3
(049)	全身性エリテマトーデス	95	54	149	96	55	151
(050)	皮膚筋炎／多発性筋炎	36	19	55	37	17	54
(051)	全身性強皮症	38	11	49	38	10	48
(052)	混合性結合組織病	18	8	26	18	8	26
(053)	シェーグレン症候群	12	7	19	13	10	23
(054)	成人発症スチル病	3	5	8	3	5	8
(056)	ベーチェット病	18	7	25	18	7	25
(057)	特発性拡張型心筋症	15	4	19	16	5	21
(058)	肥大型心筋症	6	5	11	4	5	9
(060)	再生不良性貧血	11	6	17	12	5	17
(061)	自己免疫性溶血性貧血	1	0	1	2	0	2
(062)	発作性夜間ヘモグロビン尿症	2	1	3	2	1	3
(063)	特発性血小板減少性紫斑病	21	14	35	19	16	35
(064)	血栓性血小板減少性紫斑病	1	0	1	1	0	1
(065)	原発性免疫不全症候群	5	2	7	5	2	7

(066)	IgA 腎症	9	10	19	9	13	22
(067)	多発性嚢胞腎	15	20	35	15	23	38
(068)	黄色靱帯骨化症	7	6	13	5	5	10
(069)	後縦靱帯骨化症	33	16	49	35	16	51
(070)	広範脊柱管狭窄症	0	2	2	0	1	1
(071)	特発性大腿骨頭壊死症	32	16	48	30	19	49
(072)	下垂体性 ADH 分泌異常症	4	1	5	4	1	5
(074)	下垂体性 PRL 分泌亢進症	3	0	3	3	2	5
(075)	クッシング病	1	1	2	1	1	2
(077)	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	5	1	6	5	1	6
(078)	下垂体前葉機能低下症	14	13	27	13	14	27
(079)	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	2	0	2	2	0	2
(081)	先天性副腎皮質酵素欠損症	0	2	2	0	1	1
(083)	アジソン病	2	0	2	1	0	1
(084)	サルコイドーシス	6	7	13	8	8	16
(085)	特発性間質性肺炎	21	14	35	27	19	46
(086)	肺動脈性肺高血圧症	4	4	8	3	4	7
(088)	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	9	2	11	9	2	11
(090)	網膜色素変性症	36	20	56	36	17	53
(091)	バッド・キアリ症候群	0	1	1	0	1	1
(092)	特発性門脈圧亢進症	1	1	2	1	1	2
(093)	原発性胆汁性胆管炎	23	13	36	24	13	37
(094)	原発性硬化性胆管炎	0	1	1	0	1	1
(095)	自己免疫性肝炎	4	2	6	4	1	5
(096)	クローン病	56	33	89	62	39	101
(097)	潰瘍性大腸炎	154	94	248	158	103	261
(098)	好酸球性消化管疾患	1	0	1	1	0	1
(107)	若年性特発性関節炎	2	0	2	2	0	2
(113)	筋ジストロフィー	5	6	11	8	8	16
(117)	脊髄空洞症	1	2	3	1	2	3
(118)	脊髄髄膜瘤	0	0	0	0	1	1
(122)	脳表ヘモジデリン沈着症	1	1	2	1	0	1
(127)	前頭側頭葉変性症	1	0	1	2	0	2
(140)	ドラベ症候群	0	0	0	1	0	1
(144)	レノックス・ガストー症候群	1	0	1	1	0	1
(145)	ウエスト症候群	0	1	1	0	1	1
(158)	結節性硬化症	1	1	2	1	1	2
(159)	色素性乾皮症	1	0	1	1	0	1
(162)	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	3	3	6	5	5	10
(167)	マルファン症候群/ロイス・ディーツ症候群	5	1	6	5	1	6
(168)	エーラス・ダンロス症候群	1	1	2	1	2	3
(171)	ウィルソン病	2	0	2	2	0	2
(177)	ジュベール症候群関連疾患	0	0	0	1	0	1
(189)	無脾症候群	0	1	1	0	1	1
(208)	修正大血管転位症	1	1	2	1	1	2
(209)	完全大血管転位症	1	0	1	1	0	1
(210)	単心室症	0	2	2	0	2	2
(211)	左心低形成症候群	1	0	1	2	0	2
(213)	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	0	0	0	1	1
(217)	エプスタイン病	1	2	3	1	2	3
(218)	アルポート症候群	0	1	1	0	2	2
(220)	急速進行性糸球体腎炎	0	2	2	1	1	2
(222)	一次性ネフローゼ症候群	13	10	23	14	10	24
(224)	紫斑病性腎炎	1	0	1	1	0	1
(227)	オスラー病	0	1	1	0	1	1
(230)	肺胞低換気症候群	0	1	1	0	1	1

(236)	偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0	1	0	1
(240)	フェニルケトン尿症	1	0	1	1	0	1
(266)	家族性地中海熱	1	0	1	1	0	1
(271)	強直性脊椎炎	7	1	8	6	1	7
(283)	後天性赤芽球癆	3	0	3	2	0	2
(288)	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	0	0	0	2	0	2
(289)	クローンカイト・カナダ症候群	2	1	3	0	1	1
(296)	胆道閉鎖症	1	1	2	0	1	1
(297)	アラジール症候群	0	1	1	0	1	1
(300)	IgG4 関連疾患	2	2	4	4	4	8
(301)	黄斑ジストロフィー	0	1	1	0	0	0
(304)	若年発症型両側性感音難聴	1	0	1	1	0	1
(306)	好酸球性副鼻腔炎	15	8	23	16	14	30
(318)	シトリン欠損症	1	1	2	1	1	2
(327)	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	0	1	1	0	1	1
(331)	特発性多中心性キャッスルマン病	6	2	8	5	2	7
	合計	1,229	735	1,964	1,258	802	2,060

1.1 エイズ・性感染症予防

管内地域へのエイズ・性感染症の普及啓発をすすめるとともに、エイズ相談及びエイズ・性感染症予防啓発のための講演等を行っています。

(1) 相談・検査数

検査は平成26年度より平塚保健福祉事務所に集約されましたが、相談は随時行っています。

エイズ 相談・検査実施状況

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
相談件数	6	5	2

(2) 性感染症予防対策事業

エイズ・性感染症予防講演会

開催日	実施校名	講師	参加者数
11月1日	秦野市立南が丘中学校	あゆみ助産院 長畑 裕恵 氏	95
2月10日	秦野市立本町中学校	あゆみ助産院 長畑 裕恵 氏	214
2月21日	秦野市立西中学校	当センター職員	208
2月26日	秦野市立鶴巻中学校	当センター職員	120
3月3日	秦野市立大根中学校	当センター職員	119

1 2 結核予防

感染症法に基づき、結核患者の発生届受理後、医療機関と連携して患者の治療完結にむすびつけるとともに、家族等の接触者に対して健康診断を行いました。また、結核の基本的かつ正しい知識を普及し、DOTS（直接服薬確認療法）の積極的な取組みの推進を目的に、医療従事者等を対象に研修会を行いました。

(1) 感染症診査協議会

感染症法第 24 条に基づき、感染症診査協議会結核部会を毎月第 2、第 4 水曜日に、平塚保健福祉事務所において開催し、医療費公費負担の診査等を行いました。

診査件数

	入院勧告	医療費公費負担申請	計
承認	12	32	44
不承認	0	0	0
保留	0	0	0
申請件数(計)	12	32	44

(2) 結核患者の登録管理状況

ア 総登録患者数（令和 6 年 12 月 31 日現在）

	総数 (人)	活動性結核				肺 外 核 動 性	不活 動性 結核	活動 性不 明	潜在 性結 核感 染症 別掲
		肺結核活動性			登 録 時 菌 陰 性/ そ 他				
		登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性	登 録 時 そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 そ の 他					
総数	23	0	3	0	5	3	12	3	
市別	秦野市	15	0	2	0	4	1	8	1
	伊勢原市	8	0	1	0	1	2	4	2
受療別	入院	0	0	0	0	0	0	0	0
	在宅医療	7	0	2	0	5	0	0	0
	経過観察	13	0	1	0	0	3	9	3
	不明	3	0	0	0	0	0	3	0
0～4 歳	0	0	0	0	0	0	0	0	
5～9 歳	0	0	0	0	0	0	0	0	
10～14 歳	0	0	0	0	0	0	0	0	
15～19 歳	0	0	0	0	0	0	0	0	
20～29 歳	4	0	1	0	1	0	2	0	
30～39 歳	0	0	0	0	0	0	0	0	
40～49 歳	1	0	0	0	0	0	1	0	
50～59 歳	2	0	1	0	0	0	1	0	
60～69 歳	1	0	0	0	0	1	0	1	
70 歳以上	15	0	1	0	4	2	8	2	

イ 新登録患者数（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

		総数 (人)	活動性結核				潜在性結核感染症 別掲
			肺結核活動性			肺外結核 活動性	
			登録時喀 痰塗抹陽 性	登録時そ の他の結 核菌陽性	登録時菌 陰性/そ の他		
総数		13	1	8	0	4	12
市別	秦野市	9	1	5	0	3	8
	伊勢原市	4	0	3	0	1	4
0～4歳		0	0	0	0	0	0
5～9歳		0	0	0	0	0	0
10～14歳		0	0	0	0	0	0
15～19歳		0	0	0	0	0	1
20～29歳		4	0	3	0	1	0
30～39歳		1	0	1	0	0	1
40～49歳		0	0	0	0	0	2
50～59歳		2	0	2	0	0	3
60～69歳		1	0	1	0	0	1
70歳以上		5	1	1	0	3	4

(3) 保健指導

結核登録患者及び家族等に対し、適切な治療の確保、医療中断の防止、発病予防のための指導・管理に努めました。

家庭訪問	所内指導（延人数）			
延人数	電話	面接	文書	計
69	675	71	76	822

(4) 接触者健康診断

ア 管理検診

結核登録患者のうち、現在治療を受けていない者の医学的状況を把握するために、検診受診状況と健康状態を確認しました。

対象者数	受診者数	受診率	受診結果		
			要医療	経過観察	観察不要
28	28	100%	0	20	8

イ 接触者健診

結核のまん延防止を目的として、結核患者の家族や接触者を対象に健康状態を確認し、接触者健診を実施しました。

対象者数	受診者数		受診率	受診結果		
	保健所 (延べ)	医療機関等 (延べ)		要医療	経過観察	観察不要
133	129 (158)	3 (3)	99.2%	3	9	120

* 要医療は、QFT 陽性で潜在性結核感染症を含む

* 観察不要は、QFT 陰性及び胸部エックス線結果フォロー終了

(5) 神奈川県内の結核病院との連携事業

結核治療を継続し、完治できることを目的として、結核病床を有する医療機関と連携を図り、結核治療中断者の早期発見と受診勧奨等の保健指導を行いました。

内 容	件 数
医療機関への受診状況照会実件数	22
医療機関への受診状況照会延べ件数	52
治療中断者（2か月以上の受診なし）	0

(6) 研修

ア 結核医療従事者研修

平塚保健福祉事務所、当センター管内の医療機関や社会福祉施設従事者等を対象に、結核対策の向上に役立てることを目的とし、研修会を開催しています。

開催日	内 容	講 師	参加者数
R6年度は当所での開催なし（平塚保健福祉事務所にて実施）			

イ コホート検討会

結核治療を終了した患者の治療経過や菌検査などの情報を振り返り、共有することで予防可能例の検討および服薬支援の活動評価を行い、地域体制の強化と図っています。

開催日	開 催 場 所	講 師	参加者数
R6年度は当所での開催なし（平塚・鎌倉保健福祉事務所にて実施）			

*平塚保健福祉事務所・鎌倉保健福祉事務所・三崎センターと合同開催

1 3 肝臓疾患対策

(1) C型及びB型肝炎ウイルス検査実施件数

B型肝炎ウイルス検査	
保健所で実施	1件
医療機関で実施（受診券交付）	2件
C型肝炎ウイルス検査	
保健所で実施	2件
医療機関で実施（受診券交付）	2件

(2) 医療費助成制度の申請受付状況

内 容	新規	更新・再治療等	変更等
インターフェロンフリー治療	11	1	1
インターフェロン治療	1	0	0
核酸アナログ製剤治療	13	114	5
3剤併用療法治療	0	0	0
計	25	115	6

1.4 原爆被爆者援護

(1) 当所管内の被爆者健康手帳等交付者数(令和7年3月31日現在)

区 分	計
被爆者健康手帳	47
第1種健康診断受診者証	0
第2種健康診断受診者証	1
被爆者のこども受診証	110
計	158

(2) 被爆者健康診断実施状況

実施日	区 分					うち、 要精検
	被爆者	第一種	第二種	被爆者のこども	計	
5月9日	1	0	0	0	1	0
11月14日	1	0	0	1	2	0
計	2	0	0	1	3	0

(3) 被爆者医療費支給申請等

区分	計
被爆者健康手帳交付申請	0
一般疾病医療費支給申請	1
被爆者のこどもの医療費支給申請	17
被爆者のこどもの健康診断受診証交付申請	2
はり・きゅう・マッサージ施術費補助支給申請	0
介護保険利用被爆者助成金支給申請	0
訪問介護利用被爆者助成申請	1
諸手当認定申請	0
葬祭料支給申請	0
変更等	1
計	22

第4章 安心できる暮らしを支える 生活衛生

1 食品衛生

(1) 食品営業施設の許認可、監視指導等の件数

区 分	市別施設数				許可取扱数		廃業 件数	監視指 導件数
	秦野市	伊勢原市	移動営業	計	継続	新規		
飲食店営業※1	999	667	282	1,948	0	332	143	1,109
喫茶店営業	9	5	3	17	0	0	4	2
菓子(パンを含む)製造業	128	57	3	188	0	30	10	62
アイスクリーム類製造業	1	3	0	4	0	0	0	2
乳処理業	0	0	0	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0	0	0	0
乳製品製造業	1	3	0	4	0	2	0	4
集乳業	0	0	0	0	0	0	0	0
乳類販売業※2	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉処理業	4	8	0	12	0	3	2	13
食肉販売業	39	23	0	62	0	17	3	60
食肉製品製造業	2	3	0	5	0	2	0	3
魚介類販売業	36	19	0	55	0	12	4	55
魚介類競り売り営業	0	0	0	0	0	0	0	0
魚肉練り製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業	0	0	0	0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業	1	1	0	2	0	1	0	2
乳酸菌飲料製造業	0	0	0	0	0	0	1	0
氷雪製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
食用油脂製造業	1	2	0	3	0	0	0	3
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
みそ製造業	1	1	0	2	0	0	0	0
ソース類製造業	1	0	0	1	0	0	1	0
酒類製造業	2	1	0	3	0	0	0	0
豆腐製造業	7	4	0	11	0	1	3	10
納豆製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
麺類製造業	2	2	0	4	0	1	1	2
そうざい製造業	31	22	0	53	0	10	4	15
添加物製造業	5	1	0	6	0	2	0	5
調理機能を有する自動販売機(要許可)	15	4	0	19	0	5	0	7
水産製品製造業	1	4	0	5	0	3	0	4
液卵製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
みそ又はしょうゆ製造業	3	0	0	3	0	0	0	0
複合型そうざい製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
冷凍食品製造業	2	1	0	3	0	0	0	0
複合型冷凍食品製造業	0	1	0	1	0	0	0	0
漬物製造業	21	16	0	37	0	8	0	7
密封包装食品製造業	21	10	0	31	0	11	1	15
食品の小分け業	2	2	0	4	0	1	0	3
計	1,335	860	288	2,483	0	441	177	1,383

※1 令和4年6月1日より、屋台型臨時営業の施設数、監視件数等が含まれます。

※2 令和3年6月1日以降営業届に移行された業種

(2) 営業届出施設及び監視状況

種別	項目	市別施設数				新規 件数	廃業 件数	監視指導 件数
		秦野市	伊勢原市	移動営業	計			
旧許可業種であった営業	魚介類販売業 (包装済みの魚介類のみの販売)	3	1	0	4	0	0	0
	食肉販売業 (包装済みの食肉のみの販売)	10	4	2	16	1	2	3
	乳類販売業	62	34	0	96	1	5	4
	冰雪販売業	1	0	0	1	0	0	0
	コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)	160	104	0	264	38	4	1
販売業	弁当販売業	2	5	5	12	2	2	1
	野菜果物販売業	28	16	5	49	10	6	2
	米穀類販売業	8	2	0	10	1	0	1
	通信販売・訪問販売による販売業	0	0	0	0	0	0	0
	コンビニエンスストア	66	52	0	118	2	4	23
	百貨店、総合スーパー	40	24	0	64	1	3	50
	自動販売機による販売業(コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)及び営業許可の対象となる自動販売機をを除く。)	70	37	0	107	12	4	13
その他の食料・飲料販売業	135	86	13	234	28	20	106	
製造・加工業	添加物製造・加工業(法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。)	1	0	0	1	0	0	0
	いわゆる健康食品の製造・加工業	0	1	0	1	1	0	1
	コーヒー製造・加工業(飲料の製造を除く。)	9	8	0	17	5	0	4
	農産保存食料品製造・加工業	9	4	0	13	1	1	0
	調味料製造・加工業	5	3	0	8	0	0	0
	糖類製造・加工業	0	0	0	0	0	0	0
	精穀・製粉業	9	2	0	11	0	0	1
	製茶業	6	0	0	6	0	0	0
	海藻製造・加工業	0	0	0	0	0	0	0
	卵選別包装業	0	2	0	2	0	0	0
その他の食料品製造・加工業	44	20	3	67	9	2	13	
上記以外のもの	行商	0	0	6	6	1	0	2
	集団給食施設	71	45	0	116	3	2	18
	器具、容器包装の製造・加工業(合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。)	1	1	0	2	0	0	0
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	4	0	4	0	0	3
計		740	455	34	1,229	116	55	246

※旧報告営業施設の営業届出猶予期間の施設を除く

(3) 許可営業施設数等の推移

年度	許可営業施設数		許可件数		廃業
	秦野市	伊勢原市	継続	新規	
令和4年度	1,336	869	0	466	171
令和5年度	1,328	876	0	430	167
令和6年度	1,329	877	0	413	167

※令和3年6月1日より営業届出制度の創設に伴い、施設数の推移に相関性はありません

※食品衛生法改正後初回の許可は、継続施設についても全て新規の取扱いになります。

(4) 食品関係等の苦情処理状況

区分		異物混入	かび	腐敗変敗	異味異臭	不衛生	容器包装不良	添加物	有症苦情	その他	計
令和4年度		12	1	5	4	8	1	0	25	3	59
令和5年度		13	1	1	1	5	0	0	26	4	51
令和6年度		12	2	0	0	9	0	0	14	8	45
令和6年度苦情処理状況内訳	乳・乳製品及び乳類加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	魚介類及びその加工品	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	卵・肉類及びその加工品	2	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	穀類及びその加工品	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	野菜類(豆類を含む)及びその加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	菓子類	1	1	0	0	0	0	0	1	1	4
	その他	7	0	0	0	2	0	0	6	4	19
	不明	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
施設に関するもの	0	0	0	0	7	0	0	0	2	9	

(5) 食品等の収去検査

区分	収去検体数	適	不適
冷凍食品	9	9	0
魚介類及びその加工品	8	8	0
肉・卵類及びその加工品	4	4	0
乳・乳製品	2	2	0
乳類加工品	0	0	0
アイスクリーム類・氷菓	1	1	0
穀類及びその加工品	3	3	0
野菜・果実及びその加工品	16	16	0
菓子類	12	12	0
清涼飲料水	3	3	0
酒精飲料	0	0	0
かん詰・びん詰食品	1	1	0
その他の食品	4	4	0
添加物	0	0	0
器具・容器包装	0	0	0
計	63	63	0

(6) 食中毒発生状況

食中毒発生件数の推移

年 度	発生件数	患者数
令和4年度	1	1
令和5年度	4	19
令和6年度	2	12

(7) 食品衛生に関する衛生教育の実施状況

対象者		開催回数	受講者延べ人数
食品営業者	会場開催	15	1,024
	eラーニング	-	293
消費者		2	59
計		17	1,376

※令和3年度よりeラーニングによる食品衛生責任者講習会を実施しています。

2 環境衛生営業施設等

各種の環境衛生営業の施設に対し、衛生管理の徹底を図るため監視指導を実施しています。

(1) 環境衛生営業施設数及び監視指導状況

内 訳		施設数			許可(確認)件数	廃止件数	監視指導件数
		秦野市	伊勢原市	計			
旅館	旅館・ホテル	15	45	60	1	3	22
	簡易宿所	19	4	23	0	0	9
	計	34	49	83	1	3	31
興行場		1	3	4	0	0	2
理容所		93	62	155	2	4	32
美容所		255	120	375	20	9	68
クリーニング所	一般店	18	9	27	0	2	16
	取次店	23	20	43	1	11	29
	計	41	29	70	1	13	45
公衆浴場		15	9	24	1	0	16
プール		19	13	32	0	0	8
総計		458	285	743	25	29	202

(2) 環境衛生営業施設数の推移

年度	理容所	美容所	クリーニング所	旅館	興行場	公衆浴場	プール	計
令和4年度	160	359	86	87	4	17	33	746
令和5年度	157	364	83	85	4	23	32	748
令和6年度	155	375	70	83	4	24	32	743

3 生活環境施設

浄化槽の適正管理や、建築物における衛生的環境を確保するなどのため、各種検査、指導及び相談事業を行っています。

(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

浄化槽の設置者に対して、浄化槽の機能が十分に働き、河川が汚染されないよう維持管理の指導を実施しました。

区分	施設数			監視指導 件数
	秦野市	伊勢原市	計	
設置基数	8,035	5,685	13,720	115

(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

神奈川県浄化槽保守点検業者の登録に関する条例に基づき、浄化槽保守点検業者に対し監視指導を実施しました。

区分	営業所数				監視指導 件数
	秦野市	伊勢原市	その他	計	
登録営業所数	6	9	5	20	3

(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況

特定建築物における衛生的な環境を確保するため、施設の監視指導を実施しました。

区分	施設数			監視指導件数
	秦野市	伊勢原市	計	
興行場	1(1)	3(3)	4(4)	2
店舗	14(0)	10(0)	24(0)	6
事務所	7(3)	16(2)	23(5)	7
学校	3(2)	3(0)	6(2)	2
旅館	2(0)	4(0)	6(0)	2
図書館	1(1)	0(0)	1(1)	0
集会場	0(0)	1(1)	1(1)	0
遊技場	2(0)	0(0)	2(0)	1
計	30(7)	37(6)	67(13)	20

()内は公共施設

(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況

登録業者の適正な業務の実施について監視指導を実施しました。

区分	登録件数			監視指導件数
	秦野市	伊勢原市	計	
建築物清掃業(1号)	1	4	5	0
建築物空気環境測定業(2号)	0	1	1	0
建築物飲料水水質検査業(4号)	0	0	0	0
建築物飲料水貯水槽清掃業(5号)	7	7	14	1
建築物排水管清掃業(6号)	1	0	1	1
建築物ねずみ昆虫等防除業(7号)	2	1	3	0
建築物環境衛生総合管理業(8号)	2	1	3	0
計	13	14	27	2

(5) 温泉施設数及び監視指導状況

温泉の保護とその適正な利用を図るため、源泉及び温泉利用施設について監視指導を実施しました。

区分	施設数			監視指導件数
	秦野市	伊勢原市	計	
源泉	7	5	12	12
温泉利用施設	11	3	14	14

(6) 温泉関係の許認可

区分	許可数		
	秦野市	伊勢原市	計
温泉動力装置許可申請	0	0	0
温泉利用許可申請	1	0	1

(7) 苦情・相談等処理状況

浄化槽及び衛生害虫等に関する苦情・相談を受け、浄化槽の維持管理等の指導や必要な助言を行いました。

相談内容	浄化槽	ねずみ・衛生害虫	室内環境関係
件数	11	9	0

4 毒物劇物、麻薬取扱施設等

毒物劇物の安全対策について、製造業者から販売業者等までの施設を監視し、さらに、その適正な保管管理の徹底を図り、危害防止に努めています。また、麻薬業務所に対し、麻薬の適正管理について監視指導を実施するとともに薬物乱用防止啓発活動及び薬物乱用防止推進地域連絡会を実施し、地域における薬物乱用の防止を図っています。

(1) 毒物劇物販売業等数

区分	毒物劇物販売業			製造業	輸入業	業務上取扱者	特定毒物使用者	特定毒物研究者	計
	一般	農業用品目	特定品目						
秦野市	25	5	0	6	0	0	1	2	39
伊勢原市	25	3	0	5	1	1	0	1	36
計	50	8	0	11	1	1	1	3	75

(2) 毒物劇物販売業等登録・届出件数

区分	毒物劇物販売業			業務上取扱者	計
	一般	農業用品目	特定品目		
新規登録申請	2	0	0	0	2
登録更新申請	8	0	0	0	8
変更届	2	0	0	1	3
廃止届	2	0	0	0	2

(3) 毒物劇物販売業等立入検査実施状況

区分	毒物劇物販売業			製造業	輸入業	業務上取扱者	特定毒物使用者	特定毒物研究者	計
	一般	農業用品目	特定品目						
対象施設数	50	8	0	11	1	1	1	3	75
立入検査数	19	0	0	4	0	0	0	0	23
違反件数	1	0	0	0	0	0	0	0	1

(4) 麻薬取扱施設監視指導

区分	麻薬卸売業者	麻薬小売業者	病院	診療所等	飼育動物診療施設	麻薬研究者	計
施設数	1	104	13	58	23	6	205
立入検査数	1	68	13	0	0	0	82

(5) 薬物乱用防止啓発活動

開催日	名 称	場 所
6～7月	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動	街頭キャンペーン 伊勢原駅、秦野駅
10～11月	麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動	街頭キャンペーン 伊勢原観光道灌まつり、秦野市市民 の日会場

5 狂犬病予防関係

(1) こう傷事故調査

狂犬病の発生予防及び犬による事故発生防止のため、こう傷犬の飼育指導等を実施しました。

区分	秦野市	伊勢原市	計
こう傷事故届出件数	9	10	19
危害事故届出件数	2	0	2
計	11	10	21

(2) 飼えなくなった（もしくは所有者不明）犬、猫の引取り

区分		秦野市	伊勢原市	計
窓口での 引取り件数	犬	0	0	0
	猫	13	3	16
計		13	3	16

(3) 犬、猫等の苦情相談等の処理状況

区分	秦野市	伊勢原市	計
捕獲依頼（犬）	0	3	3
収容依頼（犬）	0	0	0
その他（放し飼い、鳴き声等）	135	52	187
計	135	55	190

資 料

病床数・人口10万対病床数（病院のみ）の推移

(各年度末日現在)

区分	秦野市				伊勢原市			
	一般/療養		精神		一般/療養		精神	
	実数	率(人口10万対)	実数	率(人口10万対)	実数	率(人口10万対)	実数	率(人口10万対)
H11	1,378	820.2	979	582.7	1,711	1,728.1	37	37.4
12	1,378	819.3	1,048	623.1	1,711	1,719.0	37	37.2
13	1,278	759.1	1,048	622.5	1,711	1,710.2	37	37.0
14	1,371	814.0	1,072	636.5	1,711	1,705.1	37	36.9
15	1,371	813.6	1,072	636.2	1,711	1,707.5	37	36.9
16	1,371	813.5	1,064	631.3	1,711	1,699.8	37	36.8
17	1,371	814.5	1,064	632.1	1,711	1,701.2	37	36.8
18	1,371	813.2	1,064	631.1	1,711	1,700.6	37	36.8
19	1,370	810.3	1,043	616.9	1,419	1,408.7	37	36.7
20	1,365	804.0	985	580.2	1,419	1,407.8	37	36.7
21	1,365	802.0	967	568.1	1,419	1,405.0	37	36.6
22	1,365	800.9	967	567.4	1,419	1,404.2	37	36.6
23	1,365	803.3	967	569.0	1,419	1,403.2	0	0.0
24	1,365	803.1	965	567.8	1,419	1,404.4	0	0.0
25	1,365	805.4	909	536.3	1,419	1,405.9	0	0.0
26	1,365	808.4	909	538.4	1,356	1,342.6	0	0.0
27	1,365	815.5	909	543.1	1,356	1,335.8	0	0.0
28	1,365	818.9	909	545.4	1,356	1,332.2	0	0.0
29	1,365	822.7	909	547.9	1,356	1,327.4	0	0.0
30	1,357	820.5	901	544.8	1,356	1,323.3	0	0.0
R 1	1,279	774.9	901	545.9	1,356	1,327.6	0	0.0
2	1,259	775.1	901	554.7	1,356	1,332.3	0	0.0
3	1,259	777.3	901	556.3	1,356	1,339.4	0	0.0
4	1,259	779.0	901	557.5	1,356	1,339.6	0	0.0
5	1,253	779.9	899	559.5	1,403	1,384.1	0	0.0
6	1,201	750.0	899	561.4	1,356	1,344.6	0	0.0

※ 人口は、各年3月1日現在。

医療施設数の推移

(各年度末日現在)

区分	秦野市			伊勢原市		
	病院	一般診療所	歯科診療所	病院	一般診療所	歯科診療所
H11	9	86	74	3	54	45
12	9	89	75	3	58	47
13	9	93	77	3	55	49
14	9	96	73	3	54	49
15	9	99	74	3	55	47
16	9	99	77	3	55	48
17	9	101	79	3	56	48
18	9	101	79	3	56	48
19	9	105	80	3	57	48
20	9	109	79	3	59	48
21	9	108	83	3	61	48
22	9	109	81	3	61	51
23	9	107	82	3	64	53
24	9	107	82	3	64	53
25	9	107	84	3	61	50
26	9	102	85	3	61	50
27	9	103	83	3	61	50
28	9	101	84	3	62	50
29	9	104	84	3	61	53
30	9	105	82	3	63	53
R 1	9	104	83	3	63	52
2	9	103	84	3	65	53
3	9	102	84	3	66	54
4	9	99	81	3	65	50
5	8	102	82	3	65	47
6	8	102	81	3	65	45

人口動態総覧（秦野市）その1

区分	人口	出 生				死 亡			
		男	女	総数	率 (人口千対)	男	女	総数	率 (人口千対)
H 11	168,010	734	680	1,414	8.4	509	397	906	5.4
12	168,142	678	709	1,387	8.2	493	392	885	5.3
13	168,323	725	692	1,417	8.4	530	412	942	5.6
14	168,431	704	640	1,344	8.0	529	427	956	5.7
15	168,505	624	636	1,260	7.5	546	445	991	5.9
16	168,540	602	640	1,242	7.4	562	395	957	5.7
17	168,317	586	572	1,158	6.9	647	471	1,118	6.6
18	168,587	623	607	1,230	7.3	566	483	1,049	6.2
19	169,067	608	590	1,198	7.1	622	508	1,130	6.7
20	169,777	674	609	1,283	7.6	635	522	1,157	6.8
21	170,207	628	600	1,228	7.2	650	524	1,174	6.9
22	170,145	631	584	1,215	7.1	710	595	1,305	7.7
23	169,939	639	614	1,253	7.4	742	581	1,323	7.8
24	169,961	631	566	1,197	7.0	744	602	1,346	7.9
25	169,490	595	588	1,183	7.0	710	648	1,358	8.0
26	168,842	590	535	1,125	6.7	740	617	1,357	8.0
27	167,387	566	580	1,146	6.8	655	767	1,422	8.5
28	166,668	556	443	999	6.0	784	652	1,436	8.6
29	165,909	502	485	987	5.9	776	664	1,440	8.7
30	165,393	458	409	867	5.2	823	729	1,552	9.4
R 1	165,051	444	374	818	5.0	799	728	1,527	9.3
2	162,439	416	406	822	5.1	851	722	1,573	9.7
3	161,976	386	368	754	4.7	861	763	1,624	10.0
4	161,652	347	381	728	4.5	1,005	884	1,889	11.7
5	161,278	352	316	668	4.1	1,064	900	1,964	12.2

※1 衛生統計年報より。

※2 人口は、各年10月1日現在。

※3 乳児死亡＝生後1年未満の死亡。

人口動態総覧（秦野市）その2

区分	自然増加		乳児死亡		新生児死亡		死 産					
	実数	率	実数	率	実数	率	総数	率	自然	率	人工	率
	(人口千対)		(出生千対)		(出生千対)		(出産千対)					
H 11	508	3.0	5	3.5	2	1.4	51	34.8	30	20.5	21	14.3
12	502	3.0	6	4.3	4	2.9	25	17.7	11	7.8	14	9.9
13	475	2.8	5	3.5	2	1.4	40	27.5	13	8.9	27	18.5
14	388	2.3	4	3.0	1	0.7	40	28.9	15	10.8	25	18.1
15	269	1.6	1	0.8	0	0.0	31	24.0	16	12.4	15	11.6
16	285	1.7	2	1.6	2	1.6	36	28.2	14	11.0	22	17.2
17	40	0.2	2	1.7	0	0.0	37	31.0	18	15.1	19	15.9
18	181	1.1	6	4.9	3	2.4	46	36.1	20	16.0	26	20.7
19	68	0.4	3	2.5	0	0.0	39	31.5				
20	126	0.7	4	3.1	2	1.6	25	19.1				
21	54	0.3	2	1.6	0	0.0	29	23.1				
22	-90	-0.5	5	4.1	2	1.6	34	27.2				
23	-70	-0.4	3	2.4	3	2.4	33	25.7				
24	-149	-0.9	1	0.8	—	—	33	26.8				
25	-175	-1.0	1	0.8	1	0.8	27	22.3				
26	-232	-1.4	3	2.7	2	1.8	24	20.9				
27	-276	-1.6	1	0.9	1	0.9	25	21.3				
28	-437	-2.6	1	1.0	1	1.0	29	28.2				
29	-453	-2.7	3	3.0	—	—	29	28.5				
30	-685	-4.1	—	—	—	—	23	25.8				
R 1	-709	-4.3	—	—	—	—	28	33.1				
2	-751	-4.6	—	—	—	—	15	17.9				
3	-870	-5.4	3	4.0	1	1.3	17	22.0				
4	-1,161	-7.2	2	2.7	2	2.7	11	14.9				
5	-1,296	-8.0	3	4.5	1	1.5	20	29.1				

※4 新生児死亡＝生後28日未満の死亡。

※5 出産＝出生＋死産。

※6 周産期死亡＝後期死産＋早期新生児死亡。

人口動態総覧（秦野市）その3

区分	周産期死亡						婚姻		離婚	
	総数 (出産千対)	率	後期 死産 (出産千対)	率	早期 新生児 死亡 (出生千対)	率	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)
H 11	16	11.2	14	9.8	2	1.4	872	5.2	271	1.61
12	9	6.5	6	4.3	3	2.2	902	5.4	305	1.81
13	6	4.2	4	2.8	2	1.4	901	5.4	296	1.76
14	6	4.4	5	3.7	1	0.7	870	5.2	331	1.97
15	4	3.2	4	3.2	0	0.0	868	5.2	318	1.89
16	7	5.6	6	4.8	1	0.8	820	4.9	329	1.95
17	7	6.0	7	6.0	0	0.0	830	4.9	296	1.76
18	11	8.9	9	7.3	2	1.6	852	5.1	334	1.98
19	8	6.7					882	5.2	286	1.69
20	7	5.5					812	4.8	281	1.66
21	3	2.4					804	4.7	336	1.97
22	7	5.8					760	4.5	293	1.72
23	6	4.8					709	4.2	276	1.62
24	6	5.0					775	4.6	291	1.71
25	5	4.2					755	4.5	287	1.69
26	5	4.4					681	4.0	253	1.50
27	3	2.6					700	4.2	284	1.70
28	4	4.0					580	3.5	263	1.58
29	6	6.1					633	3.8	256	1.54
30	2	2.3					593	3.6	236	1.43
R 1	3	3.7					521	3.2	229	1.39
2	4	4.9					520	3.2	240	1.48
3	7	9.2					484	3.0	239	1.48
4	4	5.5					486	3.0	231	1.43
5	3	4.5					459	2.8	250	1.55

※7 後期死産＝妊娠満22週以後(平成6年までは満28週)の死産

※8 早期新生児死亡＝生後1週間未満の死亡。

人口動態総覧（伊勢原市）その1

区分	人口	出 生				死 亡			
		男	女	総数	率 (人口千対)	男	女	総数	率 (人口千対)
H 11	99,010	581	509	1,090	11.0	312	243	555	5.6
12	99,544	556	524	1,080	10.8	275	233	508	5.1
13	100,052	516	520	1,036	10.4	300	225	525	5.2
14	100,347	530	500	1,030	10.3	329	260	589	5.9
15	100,205	488	446	934	9.3	347	228	575	5.7
16	100,661	536	469	1,005	10.0	329	264	593	5.9
17	100,579	477	462	939	9.3	607	341	266	2.6
18	100,614	495	454	949	9.4	334	288	622	6.2
19	100,733	461	453	914	9.1	316	273	589	5.8
20	100,798	448	465	913	9.1	357	294	651	6.5
21	100,997	471	411	882	8.7	400	270	670	6.6
22	101,039	463	442	905	9.0	399	287	686	6.8
23	101,129	418	450	868	8.6	413	317	730	7.2
24	101,042	432	430	862	8.5	442	350	792	7.8
25	100,933	422	411	833	8.3	387	325	712	7.1
26	100,998	421	393	814	8.1	454	345	799	7.9
27	101,514	404	376	780	7.7	432	393	825	8.1
28	101,787	395	369	764	7.5	438	349	787	7.7
29	102,157	363	380	743	7.3	473	368	841	8.2
30	102,470	356	362	718	7.0	498	427	925	9.0
R 1	102,137	371	314	685	6.7	482	377	859	8.4
2	101,780	365	315	680	6.7	478	417	895	8.8
3	101,237	296	278	574	5.7	534	489	1,023	10.1
4	101,360	286	323	609	6.0	625	497	1,122	11.1
5	101,446	280	239	519	5.1	620	532	1,152	11.4

※1 衛生統計年報より

※2 人口は、各年10月1日現在

※3 乳児死亡＝生後1年未満の死亡

人口動態総覧（伊勢原市）その2

区分	自然増加		乳児死亡		新生児死亡		死 産					
	実数	率	実数	率	実数	率	総数	率	自然	率	人工	率
	(人口千対)		(出生千対)		(出生千対)		(出産千対)		(出産千対)		(出産千対)	
H 11	535	5.4	4	3.7	0	0.0	28	25.0	13	11.6	15	13.4
12	572	5.7	2	1.9	1	0.9	34	30.5	20	18.0	14	12.6
13	511	5.1	3	2.9	2	1.9	34	31.8	17	15.9	17	15.9
14	441	4.4	3	2.9	1	1.0	32	30.1	23	21.7	9	8.5
15	359	3.6	1	1.1	0	0.0	19	19.9	13	13.6	6	6.3
16	412	4.1	3	3.0	3	3.0	23	22.4	15	14.6	8	7.8
17	332	3.3	3	3.2	3	3.2	24	24.9	13	13.5	11	11.4
18	327	3.3	2	2.1	1	1.1	23	23.7	12	12.3	11	11.3
19	325	3.2	5	5.5	3	3.3	18	19.3				
20	262	2.6	2	2.2	0	0.0	13	14.0				
21	212	2.1	1	1.1	1	1.1	19	21.1				
22	219	2.2	2	2.2	0	—	12	13.1				
23	138	1.4	—	—	—	—	14	15.9				
24	70	0.7	3	3.5	—	—	19	21.6				
25	121	1.2	1	1.2	—	—	19	22.3				
26	15	0.1	2	2.5	1	1.2	22	26.3				
27	-45	-0.4	1	1.3	—	—	15	18.9				
28	-23	-0.2	2	2.6	—	—	14	18.0				
29	-98	-1.0	2	2.7	—	—	15	19.8				
30	-207	-2.0	—	—	—	—	11	15.1				
R 1	-174	-1.7	2	2.9	1	1.5	14	20.0				
2	-215	-2.1	2	2.9	1	1.5	16	23.0				
3	-449	-4.4	—	—	—	—	20	33.7				
4	-513	-5.1	2	3.3	—	—	15	24.0				
5	-633	-6.24	2	3.9	—	—	17	31.7				

※4 新生児死亡＝生後28日未満の死亡

※5 出産＝出生＋死産

※6 周産期死亡＝後期死産＋早期新生児死亡

人口動態総覧（伊勢原市）その3

区分	周産期死亡						婚姻		離婚	
	総数	率	後期死産	率	早期新生児死亡	率	実数	率	実数	率
	(出産千対)		(出産千対)		(出生千対)		(人口千対)		(人口千対)	
H 11	4	3.7	4	3.7	0	0.0	641	6.5	183	1.85
12	9	8.3	8	7	1	1	693	7.0	199	2.00
13	12	11.5	11	11	1	1	645	6.4	207	2.07
14	10	9.6	9	8.7	1	1.0	642	6.4	230	2.29
15	5	5.3	5	5.3	0	0.0	623	6.2	215	2.15
16	7	6.9	6	5.9	1	1.0	637	6.3	181	1.80
17	4	4.2	6	6.3	2	2.1	590	5.9	203	2.02
18	5	5.2	5	5.2	0	0.0	664	6.6	192	1.91
19	4	4.4					606	6.0	213	2.11
20	3	3.3					597	5.9	183	1.82
21	4	4.5					630	6.2	155	1.53
22	3	3.3					593	5.9	186	1.84
23	2	2.3					544	5.4	165	1.63
24	3	3.5					575	5.7	185	1.83
25	4	4.8					513	5.1	161	1.60
26	5	6.1					551	5.5	176	1.74
27	2	2.6					535	5.3	170	1.67
28	3	3.9					517	5.1	135	1.33
29	1	1.3					466	4.6	173	1.69
30	3	4.2					518	5.1	146	1.42
R 1	3	4.4					482	4.7	153	1.50
2	4	5.9					411	4.0	122	1.20
3	4	6.9					391	3.9	136	1.34
4	1	1.6					409	4.0	134	1.32
5	1	1.9					388	3.8	137	1.35

※7 後期死産＝妊娠満22週以後(平成6年までは満28週)

※8 早期新生児死亡＝生後1週間未満の死亡。

母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（秦野市）

年	総数	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上	不詳	合計特殊出生率
H 11	1,414	0	27	176	597	468	134	11	1	0	1.26
12	1,387	1	20	167	547	479	151	22	0	0	1.21
13	1,417	0	28	194	537	487	150	21	0	0	1.24
14	1,344	0	30	200	457	479	161	16	1	0	1.17
15	1,260	0	28	163	430	461	162	16	0	0	1.10
16	1,242	0	27	142	402	473	172	25	1	0	1.09
17	1,158	0	30	145	358	459	151	15	0	0	1.01
18	1,230	0	19	149	370	467	206	19	0	0	1.01
19	1,198	0	21	143	367	415	215	37	0	0	1.11
20	1,283	0	17	145	343	472	264	42	0	0	1.19
21	1,228	0	15	133	336	444	261	39	0	0	1.14
22	1,215	0	16	108	329	457	262	42	1	0	1.14
23	1,253	0	25	128	368	442	245	45	0	0	1.26
24	1,197	0	18	107	342	400	273	56	1	0	1.22
25	1,183	0	28	115	322	422	241	53	2	0	1.25
26	1,125	0	16	82	306	417	260	43	1	0	1.23
27	1,146	0	19	128	280	417	240	62	0	0	1.28
28	999	0	14	100	238	373	219	53	2	0	1.19
29	987	0	16	116	233	321	231	68	2	0	1.21
30	867	0	10	82	243	284	201	47	0	0	1.12
R 1	818	0	9	78	213	281	194	43	0	0	1.08
2	822	0	7	57	215	281	209	53	2	0	1.11
3	754	0	7	70	198	237	184	55	3	0	1.07
4	728	1	3	47	199	281	167	30	0	0	1.07
5	668	0	8	51	185	213	159	50	2	0	0.97

母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（伊勢原市）

年	総数	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上	不詳	合計特殊出生率
H 11	1,090	0	24	139	418	402	99	8	0	0	1.33
12	1,080	0	12	110	410	428	109	11	0	0	1.31
13	1,036	0	12	107	399	375	126	15	2	0	1.27
14	1,030	0	18	103	391	384	116	18	0	0	1.27
15	934	0	14	109	312	356	127	16	0	0	1.16
16	1,005	0	12	100	338	402	142	10	1	0	1.26
17	939	0	9	93	302	367	151	17	0	0	1.18
18	949	0	16	87	313	370	142	21	0	0	1.18
19	914	0	8	87	287	345	263	24	0	0	1.22
20	913	0	7	85	285	336	178	22	0	0	1.25
21	882	0	9	75	282	325	162	77	0	0	1.23
22	905	0	12	90	245	340	188	30	0	0	1.30
23	868	0	6	78	253	310	187	34	0	0	1.29
24	862	0	9	73	252	312	179	37	0	0	1.32
25	833	0	10	65	217	323	176	42	0	0	1.33
26	814	0	9	66	215	280	202	41	1	0	1.34
27	780	0	8	69	196	284	175	46	2	0	1.31
28	742	0	9	66	200	267	172	49	1	0	1.31
29	743	0	8	53	223	267	152	38	2	0	1.31
30	718	0	3	70	182	247	179	37	0	0	1.26
R 1	685	0	3	50	174	255	159	42	2	0	1.22
2	680	0	2	57	168	255	157	39	2	0	1.24
3	574	0	3	36	149	214	129	42	1	0	1.11
4	609	0	1	44	164	230	137	33	0	0	1.20
5	519	0	0	31	140	191	120	36	1	0	1.02

※衛生統計年報より

妊娠期間別出生数（秦野市）

年	総数	28週未満	28～31週	32～35週	36～39週	40～43週	44週以上	不詳
H 11	1,414	1	8	12	854	539	0	0
12	1,387	0	5	22	826	533	1	0
13	1,417	1	7	21	849	539	0	0
14	1,344	1	3	29	845	466	0	0
15	1,260	1	4	22	814	419	0	0
16	1,242	2	10	22	805	403	0	0
17	1,158	0	6	22	727	403	0	0
18	1,230	4	5	29	757	435	0	0
19	1,198	3	5	25	716	447	0	2
20	1,283	1	12	22	806	442	0	0
21	1,228	3	7	24	787	406	0	1
22	1,215	3	6	37	771	398	0	0
23	1,253	3	3	24	800	422	0	1
24	1,197	3	7	25	771	391	0	0
25	1,183	5	5	32	779	362	0	0
26	1,125	4	2	23	779	317	0	0
27	1,146	1	2	16	810	317	0	0
28	999	2	2	29	686	280	0	0
29	987	3	5	21	669	289	0	0
30	867	0	2	24	594	247	0	0
R 1	818	1	4	20	584	209	0	0
2	822	0	4	14	450	211	0	0
3	754	1	5	11	531	204	0	0
4	728	4	3	13	517	191	0	0
5	668	2	2	17	473	174	0	0

妊娠期間別出生数（伊勢原市）

年	総数	28週未満	28～31週	32～35週	36～39週	40～43週	44週以上	不詳
H 11	1,090	0	5	21	692	372	0	0
12	1,080	0	8	19	699	352	0	2
13	1,036	1	4	20	641	370	0	0
14	1,030	0	5	13	640	372	0	0
15	934	0	5	27	583	319	0	0
16	1,005	2	4	23	592	384	0	0
17	939	3	4	21	564	347	0	0
18	949	4	4	21	610	310	0	0
19	914	0	5	13	550	343	0	3
20	913	0	1	16	572	323	0	1
21	882	3	1	17	562	299	0	0
22	905	2	6	12	586	299	0	0
23	868	2	7	11	555	293	0	0
24	862	3	5	13	564	277	0	0
25	833	0	1	18	564	250	0	0
26	814	2	1	17	562	232	0	0
27	780	1	2	19	516	242	0	0
28	764	1	5	18	506	234	0	0
29	743	4	0	20	498	221	0	0
30	718	0	3	11	487	217	0	0
R 1	685	1	3	13	469	199	0	0
2	680	1	4	14	450	211	0	0
3	574	2	2	17	392	161	0	0
4	609	3	3	9	422	172	0	0
5	519	1	2	8	365	143	0	0

※衛生統計年報より

出生順位別出生数（秦野市）

年	総数	第1児	第2児	第3児	第4児	第5児以上
H 11	1,414	737	503	150	19	5
12	1,387	633	560	157	33	4
13	1,417	677	563	139	24	14
14	1,344	590	550	165	36	3
15	1,260	595	494	150	17	4
16	1,242	606	466	141	21	8
17	1,158	539	444	149	23	3
18	1,230	570	462	166	22	10
19	1,198	544	459	160	27	8
20	1,283	594	501	151	28	9
21	1,228	569	465	146	40	8
22	1,215	551	455	159	34	16
23	1,253	542	500	172	28	11
24	1,197	509	464	178	34	12
25	1,183	510	445	183	34	11
26	1,125	488	412	165	46	14
27	1,146	509	439	145	37	16
28	999	412	400	136	35	16
29	987	435	395	123	24	10
30	867	369	329	138	23	8
R 1	818	327	321	127	26	17
2	822	359	295	132	27	9
3	754	334	270	110	32	8
4	728	292	278	121	28	9
5	668	299	243	85	22	19

出生順位別出生数（伊勢原市）

年	総数	第1児	第2児	第3児	第4児	第5児以上
H 11	1,090	530	430	113	15	2
12	1,080	540	399	124	11	6
13	1,036	520	380	112	17	7
14	1,030	527	372	105	20	6
15	934	454	361	101	15	3
16	1,005	501	381	101	16	6
17	939	458	336	121	19	5
18	949	488	332	113	11	5
19	914	467	315	102	23	7
20	913	439	358	101	12	3
21	882	446	322	90	16	8
22	905	469	326	80	25	5
23	868	448	298	90	23	9
24	862	407	342	94	13	6
25	833	377	324	109	17	6
26	814	396	310	85	19	4
27	780	377	268	105	25	5
28	764	385	267	93	14	5
29	743	375	265	82	18	3
30	718	348	278	77	11	4
R 1	685	318	249	96	15	7
2	680	327	244	87	14	8
3	574	272	216	64	15	7
4	609	290	204	90	19	6
5	519	235	199	69	10	6

※衛生統計年報より

出生時の体重別出生数（秦野市）

年	総数	1,499 g 以下	1,500 g～ 1,999 g	2,000 g～ 2,499 g	2,500 g～ 2,999 g	3,000 g～ 3,499 g	3,500 g～ 3,999 g	4,000 g 以上	不詳
H 11	1,414	8	12	91	541	613	135	14	0
12	1,387	7	16	106	533	577	134	14	0
13	1,417	6	13	95	548	602	141	12	0
14	1,344	4	13	117	503	551	145	11	0
15	1,260	5	10	108	534	481	109	13	0
16	1,242	12	16	86	514	503	103	8	0
17	1,158	6	14	103	473	461	95	6	0
18	1,230	11	20	101	496	474	122	6	0
19	1,198	10	11	84	498	460	127	8	0
20	1,283	10	15	108	504	514	120	12	0
21	1,228	11	17	99	520	464	104	12	1
22	1,215	13	11	113	482	472	115	9	0
23	1,253	9	11	92	488	520	126	7	0
24	1,197	8	12	103	452	502	115	5	0
25	1,183	9	15	97	466	481	108	7	0
26	1,125	7	15	100	461	426	109	7	0
27	1,146	3	13	99	477	454	93	7	0
28	999	6	12	91	385	410	88	7	0
29	987	10	9	92	392	401	79	4	0
30	867	4	12	59	358	370	62	2	0
R 1	818	4	11	66	325	333	73	6	0
2	822	3	13	56	354	322	64	10	0
3	754	8	10	50	311	307	60	8	0
4	728	6	10	64	293	284	68	2	1
5	668	6	9	58	282	254	55	4	0

出生時の体重別出生数（伊勢原市）

年	総数	1,499 g 以下	1,500 g～ 1,999 g	2,000 g～ 2,499 g	2,500 g～ 2,999 g	3,000 g～ 3,499 g	3,500 g～ 3,999 g	4,000 g 以上	不詳
H 11	1,090	5	16	67	406	483	106	7	0
12	1,080	8	12	70	434	453	92	11	0
13	1,036	6	11	77	409	424	104	5	0
14	1,030	7	7	75	383	438	111	9	0
15	934	2	19	69	375	381	76	12	0
16	1,005	8	11	63	354	458	100	11	0
17	939	10	7	68	365	393	85	11	0
18	949	8	12	75	364	402	78	10	0
19	914	7	8	62	362	399	74	2	0
20	913	2	8	65	367	380	84	7	0
21	882	5	7	71	369	336	87	7	0
22	905	8	6	56	378	371	84	2	0
23	868	5	8	74	341	361	73	6	0
24	862	11	6	82	342	348	64	9	0
25	833	3	7	52	348	338	82	3	0
26	814	4	10	53	337	333	72	5	0
27	780	7	10	52	314	318	72	7	0
28	764	6	13	53	306	319	58	9	0
29	743	4	10	55	309	291	71	3	0
30	718	3	6	53	298	300	50	7	1
R 1	685	5	9	50	291	259	66	4	1
2	680	5	6	41	276	277	67	8	0
3	574	4	4	47	223	235	57	4	0
4	609	7	9	43	243	245	57	5	0
5	519	4	7	29	223	206	45	5	0

※衛生統計年報より

死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（秦野市）・（男）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 11	509	583.3	4	4.6	171	196.0	13	14.9	4	4.6	71	81.4	64	73.3
12	493	565.2	3	3.4	171	196.0	6	6.9	0	0.0	77	88.3	58	66.5
13	530	608.0	4	4.6	188	215.7	9	10.3	2	2.3	76	87.2	60	68.8
14	529	607.7	0	0.0	184	211.4	13	14.9	2	2.3	76	87.3	63	72.4
15	546	628.0	4	4.6	213	245.0	3	3.5	2	2.3	84	96.6	52	59.8
16	562	647.5	1	1.2	204	235.1	4	4.6	1	1.2	54	62.2	60	69.1
17	647	746.6	2	2.3	210	242.3	11	12.7	1	1.2	77	88.8	62	71.5
18	566	652.0	1	1.2	212	244.2	17	19.6	0	0.0	72	82.9	43	49.5
19	622	712.2	2	2.3	221	253.0	8	9.2	0	0.0	73	83.6	68	77.9
20	635	728.2	1	1.1	237	271.8	6	6.9	4	4.6	83	95.2	66	75.7
21	650	745.4	1	1.1	220	252.3	7	8.0	1	1.1	76	87.1	62	71.1
22	710	813.4	1	1.1	266	304.7	9	10.3	2	2.3	80	91.6	72	82.5
23	742	851.7	0	0.0	273	313.4	7	8.0	1	1.1	95	109.1	70	80.4
24	744	856.0	3	3.5	260	299.1	10	11.5	3	3.5	93	107.0	48	55.2
25	710	819.4	1	1.2	255	294.3	8	9.2	4	4.6	83	95.8	60	69.2
26	740	858.7	2	2.3	281	326.1	9	10.4	1	1.2	97	112.6	57	66.1
27	767	896.5	1	1.2	242	282.9	7	8.2	1	1.2	116	135.6	71	83.0
28	784	920.0	0	0.0	267	313.3	6	7.0	2	2.3	100	117.3	44	51.6
29	776	914.7	1	1.2	262	308.8	6	7.1	3	3.5	111	130.8	45	53.0
30	823	972.5	1	1.2	267	315.5	9	10.6	1	1.2	99	117.0	67	79.2
R 1	799	944.9	1	1.2	258	305.1	9	10.6	2	2.4	95	112.4	70	82.8
2	851	1036.1	3	3.7	289	351.9	10	12.2	6	7.3	101	123.0	60	73.1
3	861	1051.7	0	0.0	282	344.5	11	13.4	3	3.7	127	155.1	65	79.4
4	1005	1230.5	1	1.2	305	373.4	12	14.7	5	6.1	128	156.7	93	113.9
5	1064	1306.4	0	0.0	294	361.0	11	13.5	1	1.2	154	189.1	81	99.5

※衛生統計年報より

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H 11	46	52.7	10	11.5	6	6.9	5	5.7	16	18.3	8	9.2	21	24.1
12	39	44.7	3	3.4	9	10.3	7	8.0	14	16.1	6	6.9	22	25.2
13	44	50.5	11	12.6	8	9.2	3	3.4	26	29.8	3	3.4	25	28.7
14	40	46.0	15	17.2	9	10.3	3	3.4	23	26.4	4	4.6	17	19.5
15	50	57.5	8	9.2	7	8.1	4	4.6	17	19.6	2	2.3	16	18.4
16	66	76.0	9	10.4	12	13.8	5	5.8	29	33.4	10	11.5	32	36.9
17	78	90.0	14	16.2	9	10.4	3	3.5	29	33.5	3	3.5	26	30.0
18	67	77.2	11	12.7	4	4.6	5	5.8	24	27.6	5	5.8	25	28.8
19	69	79.0	10	11.4	17	19.5	2	2.3	23	26.3	5	5.7	32	36.6
20	50	57.3	13	14.9	7	8.0	5	5.7	17	19.5	2	2.3	29	33.3
21	82	94.0	13	14.9	12	13.8	9	10.3	17	19.5	6	6.9	23	26.4
22	62	71.0	14	9.4	12	11.8	9	10.3	28	24.7	3	2.4	30	23.5
23	81	93.0	16	18.4	15	17.2	16	18.4	21	24.1	5	5.7	20	23.0
24	86	98.9	8	9.2	7	8.1	14	16.1	44	50.6	6	6.9	26	29.9
25	70	80.8	8	9.2	15	17.3	15	17.3	30	34.6	6	6.9	21	24.2
26	69	80.1	12	13.9	14	16.2	18	20.9	23	26.7	1	1.2	23	26.7
27	84	98.2	12	14.0	12	14.0	14	16.4	30	35.1	5	5.8	25	29.2
28	68	79.8	11	12.9	10	11.7	23	27.0	41	48.1	5	5.9	19	22.3
29	78	91.9	11	13.0	15	17.7	34	40.1	28	33.0	3	3.5	12	14.1
30	69	81.5	12	14.2	3	3.5	27	31.9	37	43.7	3	3.5	23	27.2
R 1	80	94.6	19	22.5	13	15.4	29	34.3	21	24.8	1	1.2	19	22.5
2	52	63.3	18	21.9	5	6.1	45	54.8	26	31.7	1	1.2	19	23.1
3	46	56.2	13	15.9	8	9.8	58	70.8	31	37.9	4	4.9	12	14.7
4	53	64.9	22	26.9	18	22.0	57	69.8	44	53.9	2	2.4	20	24.5
5	54	66.3	19	23.3	21	25.8	70	85.9	48	58.9	4	4.9	22	27.0

※衛生統計年報より

死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（秦野市）・（女）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 11	360	448.1	0	0.0	94	117.0	6	7.5	3	3.7	59	73.4	70	87.1
11	397	491.7	0	0.0	97	120.1	7	8.7	2	2.5	75	92.9	63	78.0
12	392	484.5	1	1.2	106	131.0	1	1.2	3	3.7	69	85.3	71	87.7
13	412	507.7	1	1.2	100	123.2	9	11.1	1	1.2	81	99.8	57	70.2
14	427	524.7	2	2.5	110	135.2	3	3.7	4	4.9	83	102.0	67	82.3
15	445	545.6	1	1.2	127	155.7	7	8.6	0	0.0	74	90.7	64	78.5
16	395	483.2	1	1.2	100	122.3	6	7.3	3	3.7	65	79.5	66	80.7
17	471	576.8	0	0.0	124	151.9	6	7.3	2	2.4	81	99.2	65	79.6
18	483	590.6	1	1.2	137	167.5	12	14.7	1	1.2	69	84.4	57	69.7
19	508	614.6	1	1.2	165	199.6	7	8.5	4	4.8	77	93.2	57	69.0
20	522	632.2	0	0.0	146	176.8	11	13.3	4	4.8	81	98.1	64	77.5
21	524	634.6	2	2.4	143	173.2	9	10.9	4	4.8	94	113.8	60	72.7
22	595	718.1	0	0.0	176	212.4	7	8.4	4	4.8	91	109.8	76	91.7
23	581	700.3	0	0.0	165	198.9	5	6.0	3	3.6	94	113.3	74	89.2
24	602	725.2	0	0.0	162	195.2	5	6.0	3	3.6	93	112.0	59	71.1
25	648	782.2	0	0.0	156	188.3	5	6.0	5	6.0	97	117.1	63	76.1
26	617	746.3	0	0.0	154	186.3	11	13.3	7	8.5	85	102.8	60	72.6
27	655	800.5	1	1.2	171	209.0	8	9.8	6	7.3	107	130.8	63	77.0
28	652	800.5	1	1.2	192	235.7	2	2.5	3	3.7	87	106.8	63	77.3
29	664	819.0	1	1.2	170	209.7	5	6.2	2	2.5	104	128.3	45	55.5
30	729	902.6	1	1.2	190	235.2	8	9.9	2	2.5	112	138.7	53	65.6
R 1	728	904.4	3	3.7	191	237.3	6	7.5	4	5.0	99	123.0	57	70.8
2	722	899.1	1	1.2	184	229.1	8	10.0	1	1.2	54	67.2	28	34.9
3	763	952.5	2	2.5	198	247.2	4	5.0	6	7.5	82	102.4	54	67.4
4	884	1105.3	0	0.0	191	238.8	8	10.0	4	5.0	126	157.5	60	75.0
5	900	1127.4	0	0.0	210	263.1	5	6.3	4	5.0	115	144.1	64	80.2

※衛生統計年報より

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H 11	26	32.4	4	5.0	6	7.5	11	13.7	8	10.0	4	5.0	12	14.9
11	39	48.3	5	6.2	5	6.2	9	11.1	13	16.1	6	7.4	12	14.9
12	40	49.4	3	3.7	5	6.2	11	13.6	10	12.4	2	2.5	8	9.9
13	43	53.0	8	9.9	11	13.6	11	13.6	10	12.3	1	1.2	9	11.1
14	46	56.5	4	4.9	15	18.4	11	13.5	13	16.0	4	4.9	10	12.3
15	50	61.3	3	3.7	5	6.1	14	17.2	15	18.4	3	3.7	8	9.8
16	43	52.6	2	2.4	5	6.1	10	12.2	15	18.3	4	4.9	7	8.6
17	44	53.9	4	4.9	8	9.8	13	15.9	10	12.2	1	1.2	15	18.4
18	73	89.3	4	4.9	11	13.5	10	12.2	17	20.8	1	1.2	8	9.8
19	48	58.1	6	7.3	10	12.1	23	27.8	11	13.3	1	1.2	11	13.3
20	56	67.8	7	8.5	11	13.3	22	26.6	19	23.0	0	0.0	11	13.3
21	52	63.0	8	9.7	9	10.9	23	27.9	17	20.6	0	0.0	10	12.1
22	57	68.8	2	2.4	8	9.7	38	45.9	14	16.9	1	1.2	10	12.1
23	57	68.7	4	4.8	9	10.8	32	38.6	11	13.3	0	0.0	8	9.6
24	76	91.6	5	6.0	12	14.5	38	45.8	19	22.9	0	0.0	9	10.8
25	72	86.9	3	3.6	13	15.7	60	72.4	27	32.6	2	2.4	9	10.9
26	52	62.9	6	7.3	8	9.7	56	67.7	14	16.9	0	0.0	7	8.5
27	56	68.4	4	4.9	11	13.4	75	91.7	17	20.8	1	1.2	12	14.7
28	54	66.3	4	4.9	2	2.5	66	81.0	18	22.1	1	1.2	9	11.0
29	40	49.3	4	4.9	11	13.6	89	109.8	17	21.0	1	1.2	8	9.9
30	50	61.9	3	3.7	16	19.8	97	120.1	14	17.3	0	0.0	11	13.6
R 1	26	32.3	8	9.9	10	12.4	124	154.0	27	33.5	1	1.2	8	9.9
2	37	46.1	8	10.0	16	19.9	128	159.4	23	28.6	1	1.2	6	7.5
3	37	46.2	6	7.5	14	17.5	131	163.5	26	32.5	1	1.2	8	10.0
4	27	33.8	11	13.8	12	15.0	171	213.8	24	30.0	0	0.0	6	7.5
5	36	45.1	6	7.5	8	10.0	184	230.5	23	28.8	0	0.0	12	15.0

※衛生統計年報より

死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（伊勢原市）・（男）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 11	312	614.8	4	7.9	92	181.3	7	13.8	2	3.9	45	88.7	39	76.9
12	275	538.7	1	2.0	93	182.2	4	7.8	0	0.0	40	78.4	24	47.0
13	300	585.2	1	2.0	94	183.4	3	5.9	1	2.0	52	101.4	40	78.0
14	329	639.0	0	0.0	112	217.5	2	3.9	1	1.9	48	93.2	38	73.8
15	347	676.1	1	1.9	120	233.8	9	17.5	0	0.0	59	115.0	37	72.1
16	329	637.2	1	1.9	128	247.9	2	3.9	0	0.0	40	77.5	36	69.7
17	341	660.5	1	1.9	119	230.5	0	0.0	0	0.0	39	75.5	30	58.1
18	334	647.6	2	3.9	124	240.4	2	3.9	1	1.9	42	81.4	35	67.9
19	316	611.1	1	1.9	89	172.1	10	19.3	1	1.9	43	83.1	30	58.0
20	357	691.1	0	0.0	112	216.8	5	9.7	0	0.0	49	94.9	35	67.8
21	400	774.4	0	0.0	121	234.2	4	7.7	3	5.8	69	133.6	32	61.9
22	399	773.2	1	1.9	144	279.1	5	9.7	2	3.9	44	85.3	41	79.5
23	413	801.8	2	3.9	145	281.5	9	17.5	1	1.9	50	97.1	33	64.1
24	442	858.1	1	1.9	178	345.6	2	3.9	3	5.8	52	100.9	36	69.9
25	387	751.1	0	0.0	140	271.7	4	7.8	1	1.9	54	104.8	34	66.0
26	454	881.1	1	1.9	168	326.0	8	15.5	0	0.0	42	81.5	53	102.9
27	432	840.0	1	1.9	162	315.0	4	7.8	0	0.0	57	110.8	30	58.3
28	438	849.2	1	1.9	150	290.8	7	13.6	1	1.9	56	108.6	32	62.0
29	473	914.3	2	3.9	148	286.1	4	7.7	6	11.6	51	98.6	34	65.7
30	498	958.3	1	1.9	179	344.4	5	9.6	2	3.8	61	117.4	37	71.2
R 1	482	931.0	1	1.9	165	318.7	4	7.7	5	9.7	66	127.5	40	77.3
2	478	928.4	1	1.9	153	297.2	6	11.7	3	5.8	70	136.0	40	77.7
3	534	1043.2	1	2.0	179	349.7	9	17.6	3	5.9	63	123.1	45	87.9
4	625	1219.0	0	0.0	187	364.7	5	9.8	1	2.0	72	140.4	54	105.3
5	620	1208.3	0	0.0	184	358.6	2	3.9	1	1.9	80	155.9	45	87.7

※衛生統計年報より

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H 11	27	53.2	4	7.9	1	2.0	4	7.9	9	17.7	4	7.9	22	43.4
12	25	49.0	5	9.8	3	5.9	2	3.9	15	29.4	6	11.8	16	31.3
13	24	46.8	6	11.7	2	3.9	4	7.8	12	23.4	6	11.7	14	27.3
14	28	54.4	7	13.6	7	13.6	6	11.7	15	29.1	8	15.5	20	38.8
15	26	50.7	4	7.8	5	9.7	6	11.7	15	29.2	6	11.7	14	27.3
16	28	54.2	10	19.4	5	9.7	2	3.9	8	15.5	4	7.7	18	34.9
17	48	93.0	8	15.5	3	5.8	6	11.6	16	31.0	1	1.9	16	31.0
18	39	75.6	8	15.5	2	3.9	3	5.8	14	27.1	5	9.7	12	23.3
19	34	65.7	5	9.7	3	5.8	6	11.6	8	15.5	1	1.9	15	29.0
20	30	58.1	9	17.4	2	3.9	11	21.3	19	36.8	6	11.6	19	36.8
21	37	71.6	6	11.6	5	9.7	9	17.4	16	31.0	8	15.5	20	38.7
22	34	65.9	7	13.6	2	3.9	17	32.9	16	31.0	4	7.8	17	32.9
23	43	83.5	7	13.6	3	5.8	13	25.2	17	33.0	5	9.7	15	29.1
24	41	79.6	5	9.7	7	13.6	14	27.2	16	31.1	3	5.8	12	23.3
25	44	85.4	5	9.7	6	11.6	4	7.8	16	31.1	1	1.9	8	15.5
26	39	75.7	12	23.3	7	13.6	16	31.1	18	34.9	2	3.9	7	13.6
27	31	60.3	3	5.8	5	9.7	20	38.9	20	38.9	2	3.9	13	25.3
28	50	96.9	6	11.6	4	7.8	17	33.0	12	23.3	6	11.6	8	15.5
29	39	75.4	6	11.6	8	15.5	22	42.5	20	38.7	1	1.9	13	25.1
30	27	52.0	5	9.6	3	5.8	18	34.6	18	34.6	1	1.9	7	13.5
R 1	30	57.9	10	19.3	7	13.5	17	32.8	19	36.7	3	5.8	4	7.7
2	28	54.4	9	17.5	3	5.8	25	48.6	12	23.3	0	0.0	9	17.5
3	26	50.8	7	13.7	9	17.6	31	60.6	7	13.7	2	3.9	16	31.3
4	29	56.6	13	25.4	12	23.4	39	76.1	16	31.2	0	0.0	10	19.5
5	33	64.3	12	23.4	14	27.3	48	93.5	29	56.5	0	0.0	11	21.4

※衛生統計年報より

死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（伊勢原市）・（女）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 11	223	462.5	0	0.0	63	130.7	3	6.2	0	0.0	35	72.6	37	76.7
11	243	503.5	1	2.1	64	132.6	6	12.4	2	4.1	40	82.9	40	82.9
12	233	480.4	1	2.1	56	115.5	2	4.1	3	6.2	33	68.0	41	84.5
13	225	461.2	0	0.0	70	143.5	5	10.2	0	0.0	38	77.9	25	51.2
14	260	532.1	1	2.0	62	126.9	3	6.1	1	2.0	40	81.9	40	81.9
15	228	466.5	1	2.0	70	143.2	2	4.1	2	4.1	42	85.9	27	55.2
16	264	538.5	1	2.0	80	163.2	2	4.1	2	4.1	36	73.4	40	81.6
17	266	543.4	0	0.0	68	138.9	3	6.1	0	0.0	43	87.8	31	63.3
18	288	587.3	1	2.0	82	167.2	6	12.2	1	2.0	40	81.6	38	77.5
19	273	554.2	0	0.0	72	146.2	2	4.1	0	0.0	38	77.1	40	81.2
20	294	598.3	0	0.0	77	156.7	4	8.1	3	6.1	53	107.8	38	77.3
21	270	549.4	1	2.0	70	142.4	6	12.2	4	8.1	38	77.3	31	63.1
22	287	580.5	0	0.0	84	169.9	4	8.1	1	2.0	40	80.9	35	70.8
23	317	638.8	0	0.0	109	219.6	3	6.0	2	4.0	43	86.6	34	68.5
24	350	708.0	0	0.0	87	176.0	4	8.1	4	8.1	59	119.4	46	93.1
25	325	657.7	1	2.0	63	127.5	1	2.0	6	12.1	67	135.6	30	60.7
26	345	697.4	2	4.0	91	183.9	6	12.1	4	8.1	49	99.0	35	70.7
27	393	784.7	0	0.0	97	193.7	2	4.0	2	4.0	62	123.8	35	69.9
28	349	695.1	0	0.0	95	189.2	3	6.0	3	6.0	59	117.5	22	43.8
29	368	729.8	0	0.0	90	178.5	7	13.9	5	9.9	52	103.1	41	81.3
30	427	845.5	0	0.0	101	200.0	4	7.9	4	7.9	61	120.8	32	63.4
R 1	377	748.6	1	2.0	88	174.7	0	0.0	5	9.9	48	95.3	27	53.6
2	417	829.1	0	0.0	113	224.7	6	11.9	3	6.0	54	107.4	28	55.7
3	489	977.1	0	0.0	113	225.8	6	12.0	3	6.0	69	137.9	28	55.9
4	497	992.2	0	0.0	86	171.7	12	24.0	4	8.0	58	115.8	36	71.9
5	532	1061.2	0	0.0	109	217.4	6	12.0	4	8.0	81	161.6	29	57.8

※衛生統計年報より

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H 11	19	39.4	0	0.0	4	8.3	6	12.4	5	10.4	0	0.0	11	22.8
11	27	55.9	4	8.3	9	18.6	3	6.2	3	6.2	0	0.0	6	12.4
12	30	61.9	2	4.1	4	8.2	7	14.4	8	16.5	2	4.1	5	10.3
13	20	41.0	1	2.0	4	8.2	9	18.4	5	10.2	2	4.1	4	8.2
14	19	38.9	3	6.1	4	8.2	11	22.5	7	14.3	0	0.0	5	10.2
15	14	28.6	2	4.1	1	2.0	11	22.5	5	10.2	1	2.0	2	4.1
16	26	53.0	5	10.2	2	4.1	12	24.5	10	20.4	1	2.0	2	4.1
17	31	63.3	3	6.1	6	12.3	16	32.7	6	12.3	0	0.0	3	6.1
18	30	61.2	4	8.2	5	10.2	19	38.7	8	16.3	1	2.0	4	8.2
19	31	62.9	4	8.1	6	12.2	18	36.5	3	6.1	0	0.0	6	12.2
20	27	54.9	1	2.0	6	12.2	10	20.3	7	14.2	1	2.0	6	12.2
21	26	52.9	5	10.2	6	12.2	16	32.6	10	20.3	0	0.0	8	16.3
22	30	60.7	3	6.1	3	6.1	23	46.5	13	26.3	1	2.0	4	8.1
23	28	56.4	2	4.0	4	8.1	13	26.2	6	12.1	1	2.0	5	10.1
24	26	52.6	2	4.0	3	6.1	24	48.6	14	28.3	0	0.0	3	6.1
25	33	66.8	2	4.0	6	12.1	41	83.0	9	18.2	0	0.0	5	10.1
26	22	44.5	5	10.1	6	12.1	38	76.8	17	34.4	0	0.0	4	8.1
27	33	65.9	8	16.0	4	8.0	48	95.8	14	28.0	4	8.0	5	10.0
28	20	39.8	7	13.9	6	11.9	42	83.6	16	31.9	1	2.0	2	4.0
29	15	29.7	5	9.9	7	13.9	49	97.2	7	13.9	1	2.0	1	2.0
30	31	61.4	3	5.9	4	7.9	72	142.6	8	15.8	0	0.0	5	9.9
R 1	18	35.7	4	7.9	8	15.9	64	127.1	18	35.7	3	6.0	1	2.0
2	21	41.8	3	6.0	7	13.9	58	115.3	15	29.8	1	2.0	5	9.9
3	19	38.0	4	8.0	7	14.0	83	165.8	14	28.0	0	0.0	9	18.0
4	15	29.9	7	14.0	10	20.0	88	175.7	11	22.0	0	0.0	5	10.0
5	16	31.9	2	4.0	11	21.9	107	213.4	16	31.9	0	0.0	6	12.0

※衛生統計年報より

3 歳児歯科健診

神奈川県

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	有病者数 (人)	う歯総数 (本)	受診率	有病率	一人平均 う歯数
H27	18,763	17,603	2,679	9,406	93.8%	15.2%	0.53
28	18,789	17,700	2,631	8,867	94.2%	14.9%	0.50
29	16,074	15,212	2,031	6,954	94.6%	13.4%	0.46
30	16,124	15,364	1,928	6,173	95.3%	12.5%	0.40
R 1	14,957	14,210	1,594	5,400	95.0%	11.2%	0.38
2	15,033	13,998	1,551	5,164	93.1%	11.1%	0.37
3	15,040	14,337	1,377	4,372	95.3%	9.6%	0.30
4	14,486	13,853	1,058	3,184	95.6%	7.6%	0.23
5	13,708	13,247	957	2,931	96.6%	7.2%	0.22
6	13,258	12,730	935	3,034	96.0%	7.3%	0.24

神奈川県

区分	B 型	C1 型	C2 型	重症型 (B型+C型)	重度う蝕 構成割合
H27	623	25	101	749	28.0%
28	13	67	343	423	16.1%
29	472	23	77	572	28.2%
30	466	17	50	533	27.6%
R 1	364	11	60	435	27.3%
2	348	17	55	420	27.1%
3	280	19	56	355	25.8%
4	214	14	39	267	25.2%
5	195	13	42	250	26.1%
6	179	24	49	252	27.0%

秦野市

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	有病者数 (人)	う歯総数 (本)	受診率	有病率	一人平均う 歯数
H27	1,291	1,206	174	625	93.4%	14.4%	0.52
28	1,258	1,172	170	670	93.2%	14.5%	0.57
29	1,186	1,121	166	505	94.5%	14.8%	0.45
30	1,214	1,158	156	499	95.4%	13.5%	0.43
R 1	1,054	1,015	116	349	96.3%	11.4%	0.34
2	1,125	1,076	108	353	95.6%	10.0%	0.33
3	916	883	71	196	96.4%	8.0%	0.22
4	946	903	80	233	95.5%	8.9%	0.26
5	894	851	68	209	95.2%	8.0%	0.25
6	888	843	67	179	94.9%	7.9%	0.21

秦野市

区分	B型	C1型	C2型	重症型 (B型+C型)	重度う蝕 構成割合
H27	46	5	7	58	33.3%
28	46	0	7	53	31.2%
29	36	1	3	40	24.1%
30	48	1	4	53	34.0%
R 1	26	0	7	33	28.4%
2	23	2	3	28	25.9%
3	14	3	1	18	25.4%
4	15	2	1	18	22.5%
5	11	1	0	12	17.6%
6	14	0	2	16	23.9%

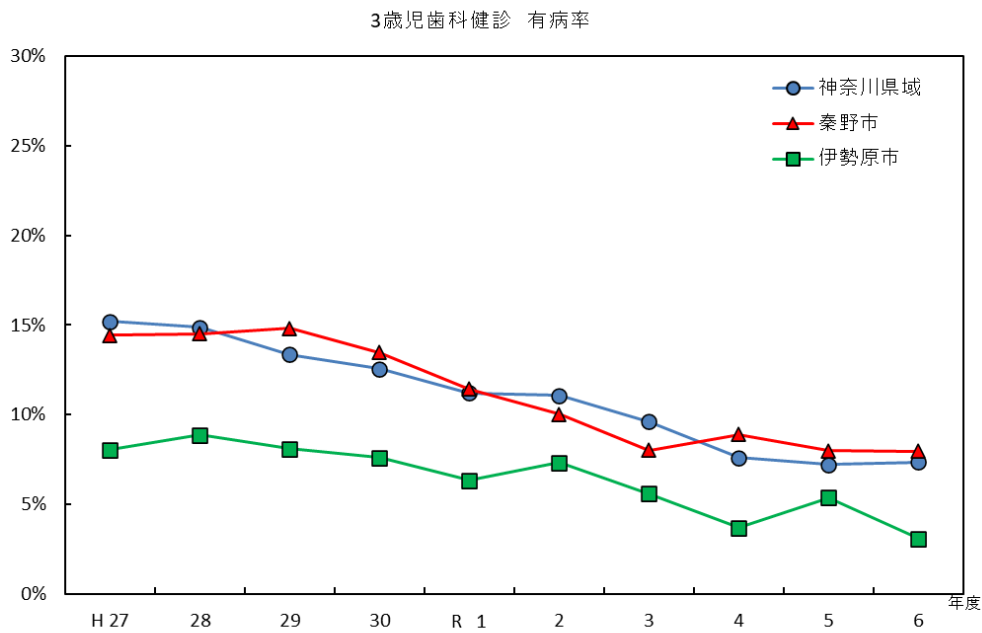
伊勢原市

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	有病者数 (人)	う歯総数 (本)	受診率	有病率	一人平均う 歯数
H27	830	822	66	229	99.0%	8.0%	0.28
28	812	800	71	220	98.5%	8.9%	0.28
29	799	779	63	171	97.5%	8.1%	0.22
30	813	803	61	186	98.8%	7.6%	0.23
R 1	739	725	46	185	98.1%	6.3%	0.26
2	758	724	53	168	95.5%	7.3%	0.23
3	707	695	39	125	98.3%	5.6%	0.18
4	696	681	25	79	97.8%	3.7%	0.12
5	670	669	36	109	99.9%	5.4%	0.16
6	619	616	19	65	99.5%	3.1%	0.11

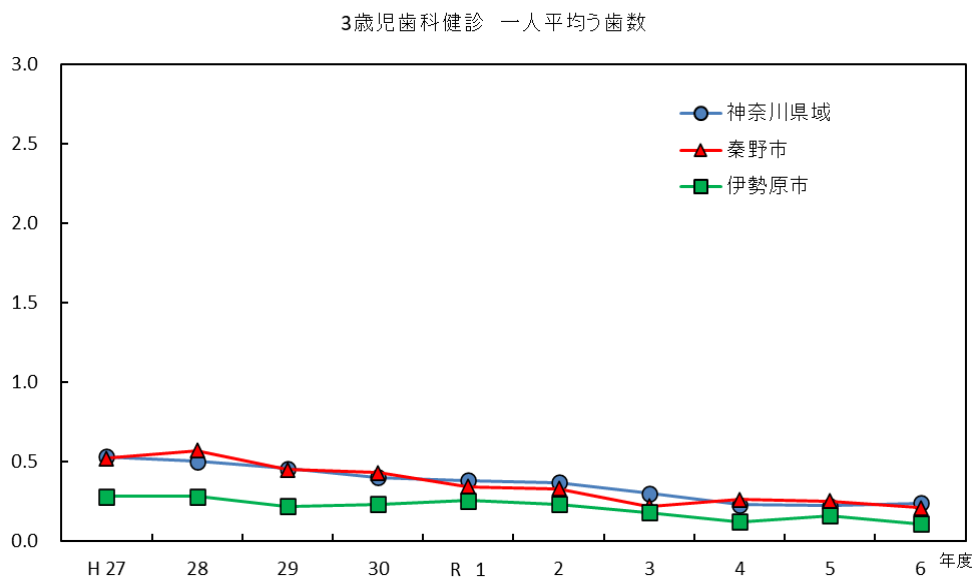
伊勢原市

区分	B型	C1型	C2型	重症型 (B型+C型)	重度う蝕 構成割合
H27	20	1	0	21	31.8%
28	11	0	2	13	18.3%
29	7	0	3	10	15.9%
30	16	0	2	18	29.5%
R 1	11	0	1	12	26.1%
2	10	0	5	15	28.3%
3	12	0	2	14	35.9%
4	2	0	0	2	8.0%
5	7	0	1	8	22.2%
6	3	2	1	6	31.6%

3歳児歯科健診におけるう蝕有病率の推移

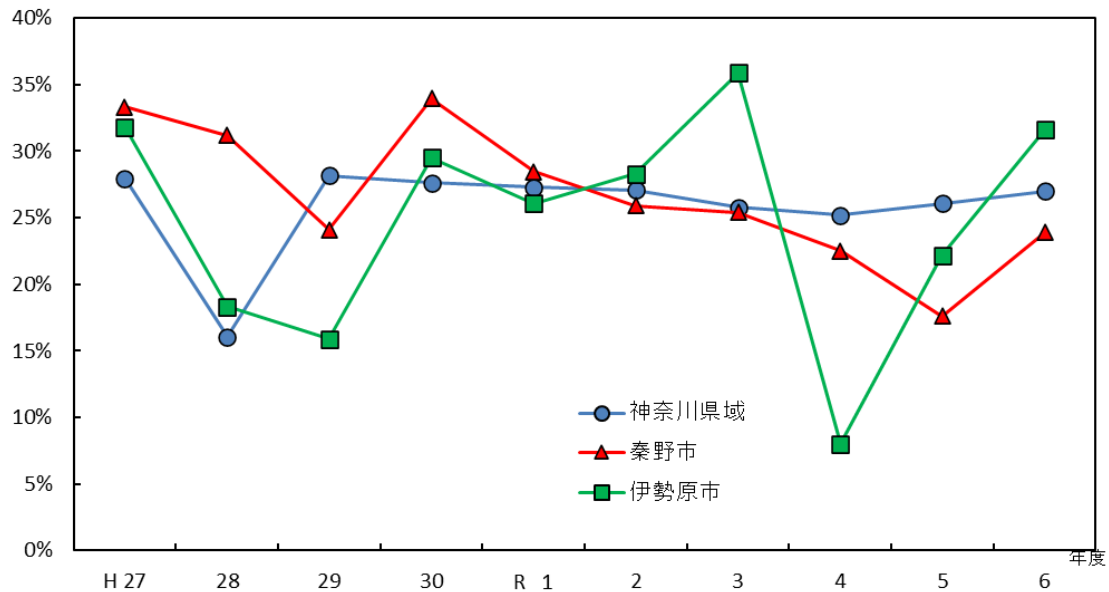


3歳児歯科健診における一人平均う歯数の推移

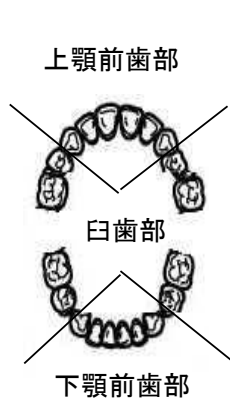


3歳児歯科健診における重症型（B型+C型）むし歯有病者の割合の推移

3歳児歯科健診 重症型(B型+C型)むし歯有病者の割合



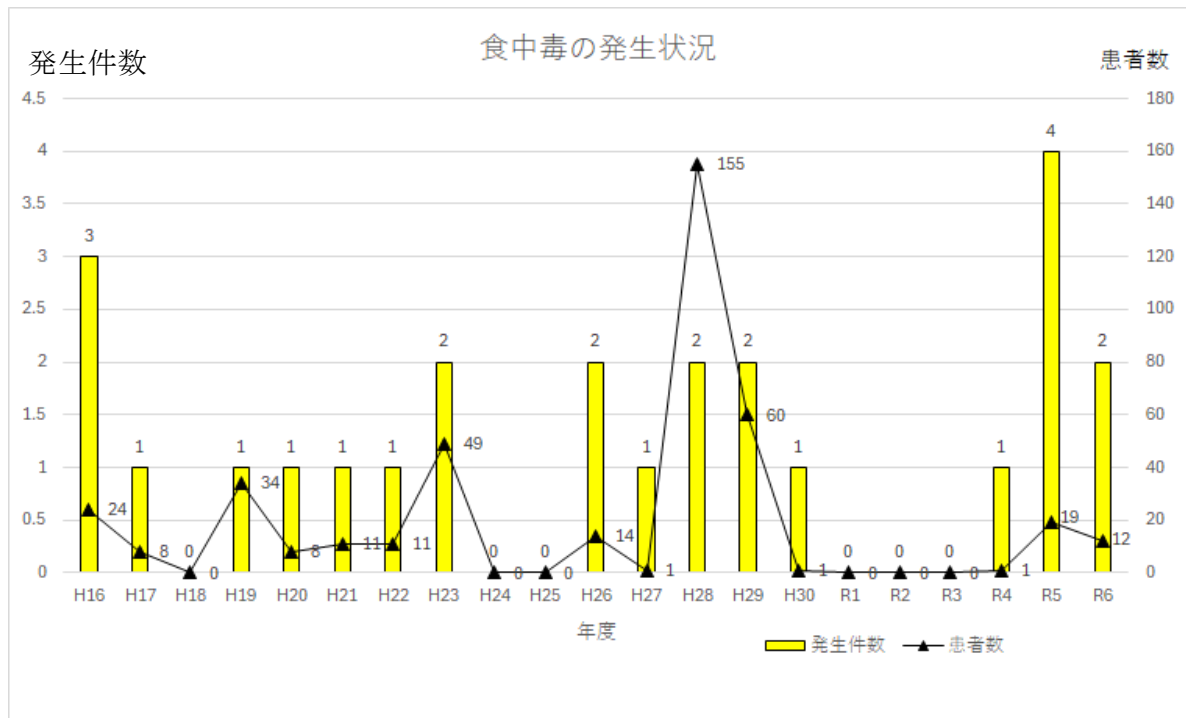
注：3歳児歯科健康診査における乳歯のう蝕罹患型



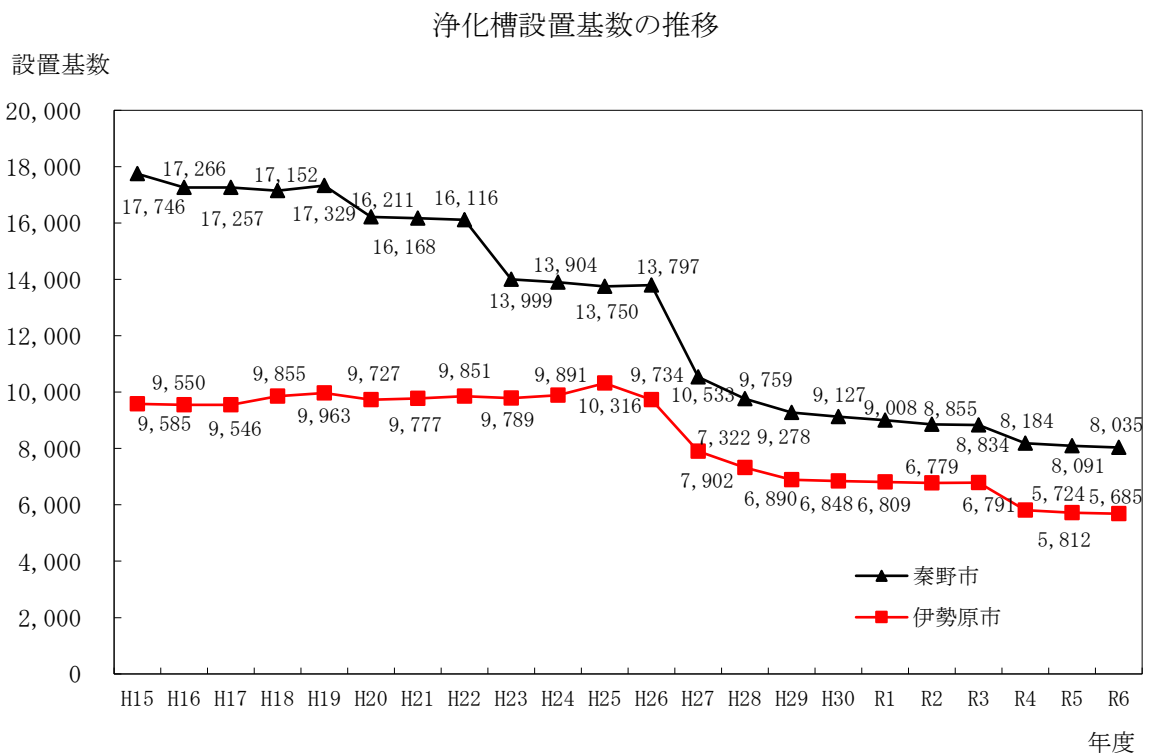
厚生省分類

う蝕罹患型	判定区分
A型	上顎前歯部のみ、または臼歯部のみ にむし歯がある。
B型	上顎前歯部および臼歯部にむし歯が ある。
C型	C 1型：下顎前歯部のみ にむし歯がある。 C 2型：下顎前歯部と他部位にむし歯 がある。

食中毒の発生状況



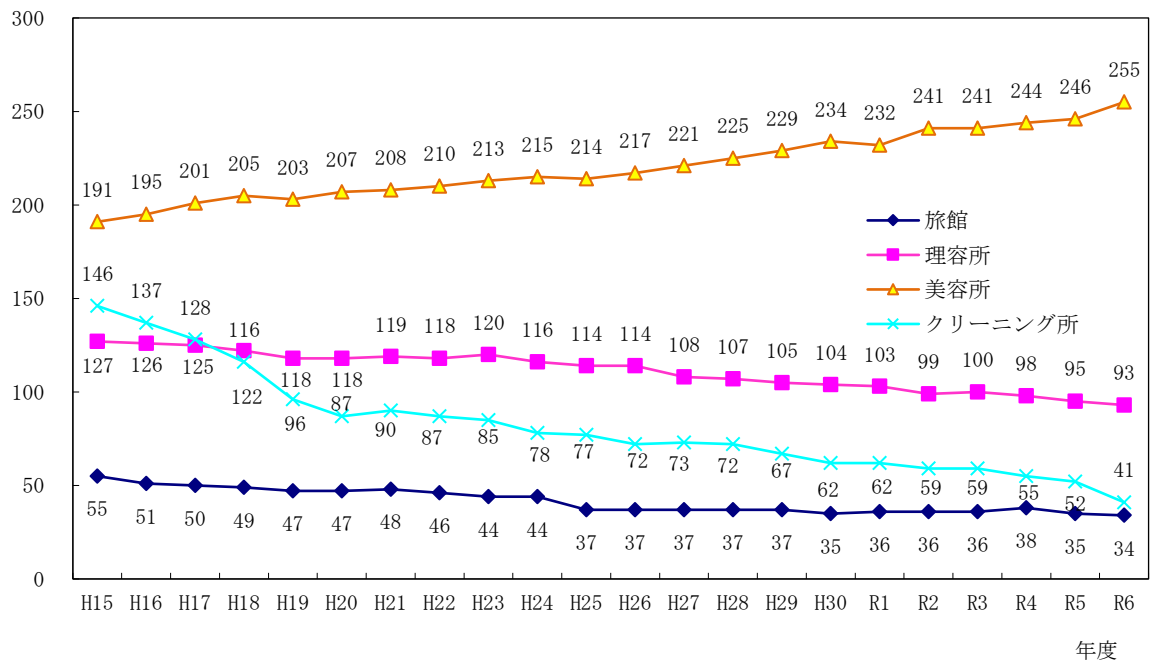
浄化槽設置基数の推移



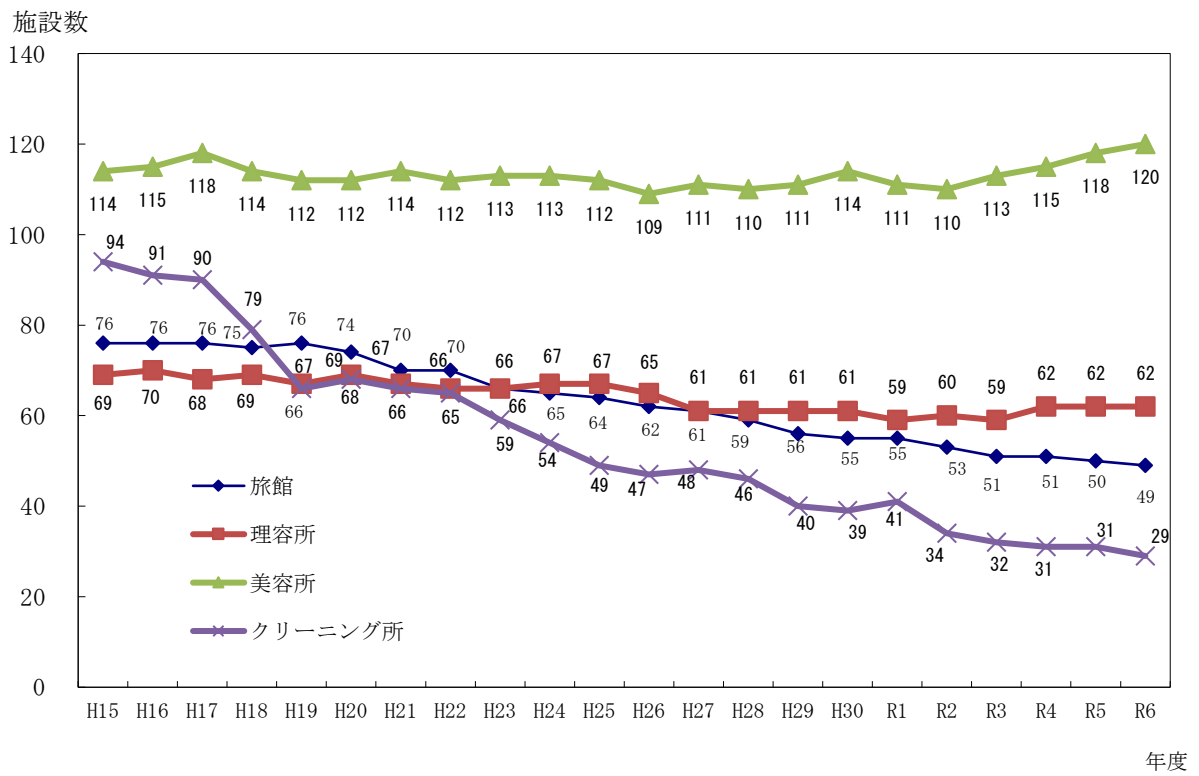
主な環境衛生営業施設数の推移

主な環境衛生営業施設数の推移(秦野市)

施設数



主な環境衛生営業施設数の推移（伊勢原市）



職員研究発表

職員の研究会・学会等発表

テーマ	発表者	発表日	会場	研究会・学会等名称
医療的ケア児の災害時個別避難計画の作成にあたり保健師が取り組むこと	保健福祉課 佐藤めぐみ	12月18日	神奈川県職員キャリア開発支援センター	神奈川県地域保健師研究発表会
新型コロナウイルス感染症対応から得た教訓を活かした今後に向けた取組（第1報）保健師の人材育成	管理企画課 森岡 美香	1月4日 1月5日	ウインクあいち（愛知県産業労働センター）	第13回日本公衆衛生看護学会学術集会
新型コロナウイルス感染症対応から得た教訓を活かした今後に向けた取組（第2報）全所体制	保健福祉課 中井 綾			

沿革

昭和 26 年 3 月	秦野町曾屋 1-3-2(現在、桜町)にありました「秦野町ほか 1 町 4 ヶ村組合隔離病舎」の一部を借り、平塚保健所秦野出張所として発足しました。管轄区域は、秦野町、南秦野町、西秦野村、東秦野村、北秦野村、上秦野村及び大根村の 2 町 5 ヶ村(面積 90.3 平方km、8,381 世帯、47,467 人)でした。
昭和 28 年 4 月	保健所法に基づく支所に昇格し、平塚保健所秦野支所と改称しました。
昭和 30 年 4 月	秦野町、南秦野町、東秦野村、北秦野村及び大根村が合併して秦野市となり、管轄区域は 1 市 2 村となりました。
昭和 30 年 7 月	西秦野村、上秦野村が合併して西秦野町となり、管轄区域が 1 市 1 町(面積 104.16 平方km、8,804 世帯、50,747 人)となりました。
昭和 33 年 4 月	保健所に昇格し、秦野保健所と改称しました。管轄区域は伊勢原町が加わり 1 市 2 町(面積 159.88 平方km、14,429 世帯、74,956 人)となりました。
昭和 34 年 1 月	庁舎落成(現在、桜町 1-3-2)
昭和 38 年 1 月	秦野市に西秦野町が合併し、管轄区域は 1 市 1 町となりました。
昭和 44 年 10 月	秦野市曾屋 2-9-9(現在地)に 2 階建ての新庁舎落成にともない移転しました。
昭和 45 年 4 月	伊勢原町八幡台 2-965-40 に秦野保健所伊勢原保健ステーションを設置しました。
昭和 46 年 3 月	伊勢原町が市となり、管轄区域は 2 市となりました。
昭和 47 年 3 月	犬捕獲抑留業務の犬管理センターへの移管により、秦野犬抑留所及び伊勢原犬抑留所を廃止しました。
昭和 51 年 4 月	秦野保健所の型別・人口別格付が「R4」から「UR3」となりました。伊勢原市田中 323 に秦野保健所伊勢原支所を設置しました。
昭和 53 年 3 月	伊勢原保健ステーションを廃止しました。
昭和 57 年 6 月	秦野保健所の型別・人口別格付が「UR2」となりました。
昭和 61 年 4 月	保健所試験検査業務の集中化にともない、試験検査業務が厚木保健所に統合されました。
平成 5 年 6 月	秦野保健所の型別・人口別格付が「UR1」となりました。
平成 9 年 3 月	秦野保健所伊勢原支所を廃止しました。
平成 9 年 4 月	行政機関設置条例及び行政組織規則の一部改正により、所名が「秦野保健福祉事務所」となり、管理課、保健福祉課、保健予防課、環境衛生課及び食品衛生課の 5 課体制となりました。
平成 20 年 4 月	行政機関設置条例及び行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所と保健所が統合され、秦野保健福祉事務所となりました。また、企画調整部門を強化するため、管理課を管理企画課に名称変更しました。
平成 26 年 4 月	行政機関設置条例及び行政組織規則等の一部改正により、平塚保健福祉事務所の支所となり、「平塚保健福祉事務所秦野センター」となりました。

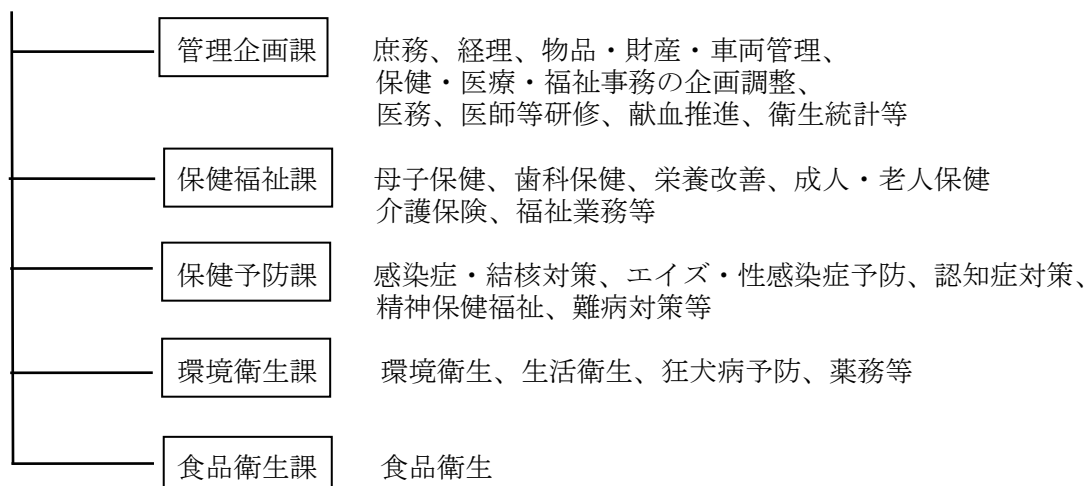
歴代所長

初代	清水利貞	昭和33年4月～37年1月
二代	前田実	昭和37年2月～40年3月
三代	鈴木功	昭和40年4月～43年3月
四代	脇坂和男	昭和43年4月～47年9月
五代	高橋賢従	昭和47年10月～52年5月
六代	宇都宮祥二	昭和52年6月～54年5月
七代	堂本一郎	昭和54年6月～57年5月
八代	本多千代子	昭和57年6月～60年3月
九代	丸山隆生	昭和60年4月～62年5月
十代	洲崎淳二	昭和62年6月～平成5年3月
十一代	植地正文	平成5年4月～6年3月
十二代	山徳みゑ	平成6年4月～10年3月
十三代	佐藤醇	平成10年4月～12年3月
十四代	大越英毅	平成12年4月～16年3月
十五代	深澤博史	平成16年4月～17年3月
十六代	藤本眞一	平成17年4月～19年3月
十七代	高橋司	平成19年4月～22年3月
十八代	長岡正	平成22年4月～24年3月
十九代	南出純二	平成24年4月～27年5月
二十代	永井雅子	平成27年6月～29年3月
二十一代	牧野ゆり子	平成29年4月～29年7月
二十二代	丸山浩	平成29年7月～30年3月
二十三代	佐々木つぐ巳	平成30年4月～31年3月
二十四代	長谷川嘉春	平成31年4月～令和元年5月
二十五代	大久保久美子	令和元年6月～3年3月
二十六代	弘中千加	令和3年4月～4年3月
二十七代	重松美智子	令和4年4月～6年3月
二十八代	富岡順子	令和6年4月～7年3月
二十九代	小野聡枝	令和7年4月～

組織機構 (令和7年4月1日現在)

所長

副所長



職員の配置状況（令和7年4月1日現在）

区分	一般事務職	福祉職	衛生監視員	狂犬病予防員	医師	歯科医師	細菌検査員	診療放射線職	歯科衛生士	栄養士	保健師	電話交換員	計	非常勤職員	再任用職員	臨時的任用職員	総計
所長											1		1				1
副所長	1												1				1
管理企画課	5										1		6	1	2		9
保健福祉課						1			1	2	4		8	1			9
保健予防課	3	3			1						7		14	6	(1)	1	(1) 21
環境衛生課			3	2									5				5
食品衛生課			7										7				7
計	9	3	10	2	1	1			1	2	13		42	8	(1) 2	1	(1) 53

※（ ）内は、他事務所との兼務職員で外数。

施設の状況

土地

所在地	用途	面積	所有区分	取得年月日
秦野市曾屋2-9-9	秦野センター敷地	3,758.37 m ²	県有	昭和44年3月30日

建物

名称	構造	面積	所有区分	取得年月日
本館	鉄筋コンクリート 2階	1,371.50 m ²	県有	昭和44年9月27日
車庫	鉄筋コンクリート 平屋	178.76 m ²	県有	昭和44年10月1日
畜舎	コンクリートブロック 平屋	9.76 m ²	県有	昭和45年3月31日
防災倉庫	軽量鉄骨 平屋	15.00 m ²	県有	平成8年2月14日
計		1,575.02 m ²		

収入・支出の状況

収 入		支 出	
科 目	金額 (円)	科 目	金額 (円)
衛生使用料	11,027	総務管理費	11,234,951
衛生手数料	11,456,570	児童福祉費	1,195,297
公衆衛生費手数料	1,431,570	障害福祉費	224,960
環境衛生費手数料	6,261,820	老人福祉費	532,008
医薬費手数料	3,763,180	公衆衛生費	3,781,734
財産貸付収入	158,335	公衆衛生総務費	1,530,801
物品売払収入	9,504	予防費	708,522
衛生立替収入	69,121	精神保健福祉費	1,533,589
雑入	63,557	生活習慣病対策費	8,822
		環境衛生費	961,857
		保健所費	33,214,957
		医薬費	2,063,840
		事務費	4,000
		国民健康保険事業費	95,386
計	11,768,114	計	53,308,990

県民健康づくり運動

かながわ健康プラン21（第2次）

かながわ未病改善10か条
～健康は1日にしてならず～

おいしく、楽しく、きちんと食べよう
お酒は自分にあった量を 飲みすぎに注意
いつまでもおいしく食べるための歯と口腔づくり
体を動かそう
ぐっすり眠って、休養を取ろう
未病改善のコツは仲間づくり
適正体重をキープしよう
たばこを吸わない・やめよう
ストレスをためないようにしよう
若い時から健康や生活習慣をチェックしよう

「かながわ健康づくり10か条」は、一人ひとりが健康づくりのために取り組む生活習慣改善のための提案です。



神奈川県

平塚保健福祉事務所秦野センター

秦野市曾屋 2-9-9 〒257-0031 電話(0463)82-1428(代表)